DocuPrint CG835
取扱説明書 導入編

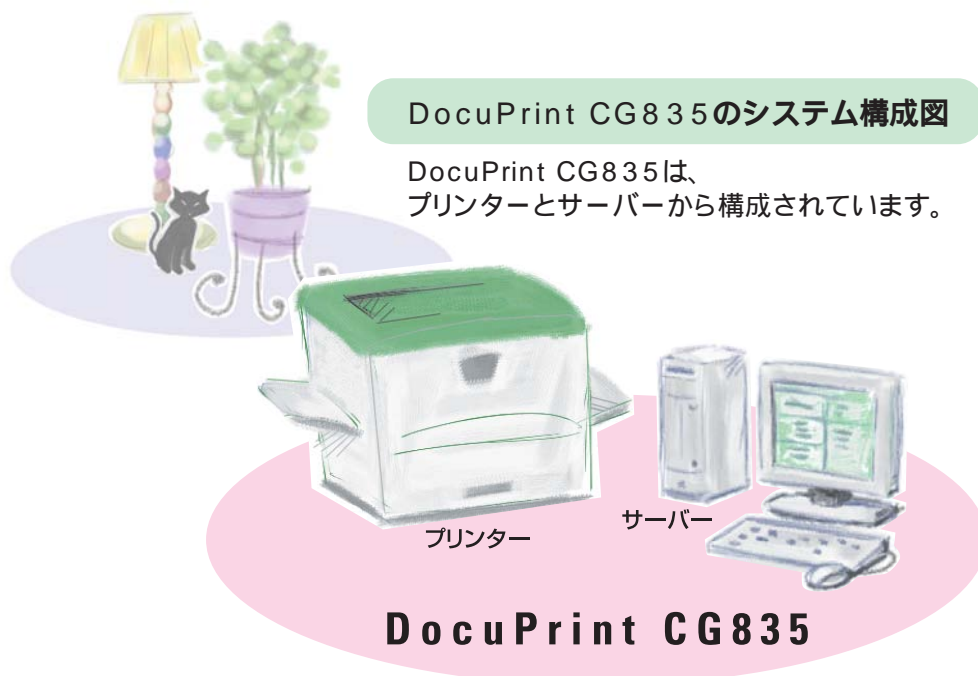
DocuPrint CG835を上手に使う

for Macintosh

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

はじめに

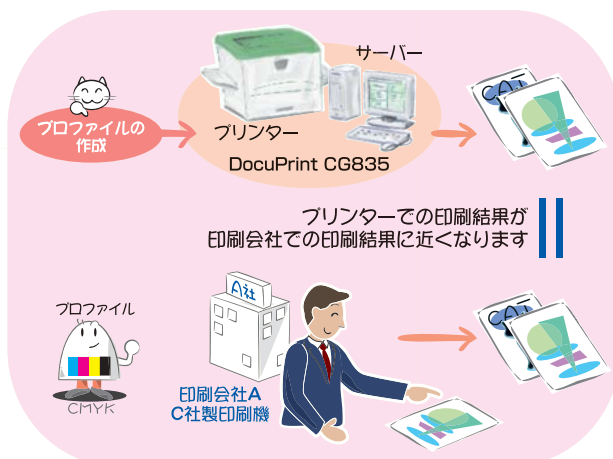
　このたびは DocuPrint CG835 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。DocuPrint CG835 は、Adobe PostScript3 を使用して、高品質なカラープリントを実現します。
本書は、DocuPrint CG835 をはじめてご使用されるかたを対象に、セットアップから、実際のクリエイティブワークへの利用方法などを説明しています。
本書から読み進め概要を理解されたあとは、安全にお使いいただくために「DocuPrint CG835 取扱説明書　プリンター編」を、より専門的な説明は 「DocuPrint CG835 取扱説明書　サーバー編」をご参照いただくことで、DocuPrint CG835をさらに活用していただくことができます。

また、本書はクリエイティブワークでの使用場面を考え、ご使用のコンピューターとしてMacintosh を例に説明しています。

ご注意
①本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
②本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
④本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
⑤本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。
⑥本製品は、外国為替および外国貿易法および/または米国輸出管理規制に定める「輸出規制貨物」に該当します。つきましては、本品を外国へ輸出する場合には、日本国政府の輸出許可および/または米国政府の再輸出許可を受ける必要があります。

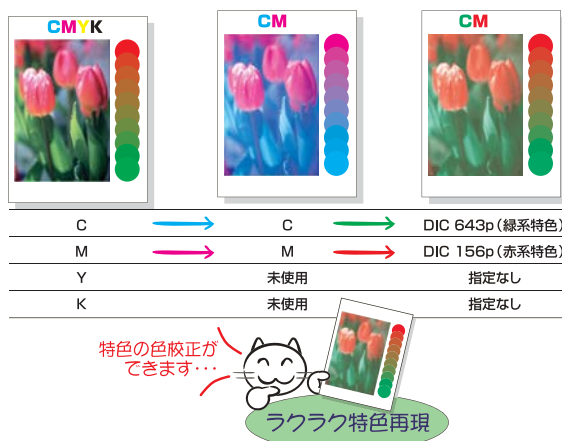
DocuPrint CG835の特長

DocuPrint CG835は、DTPアプリケーションやイメージ作成アプリケーションからの、高度で詳細な設定を必要とするプリントに対応する各種機能を搭載しています。
DocuPrint CG835で使える便利な機能を紹介します。

充実したCMYKシミュレーション機能

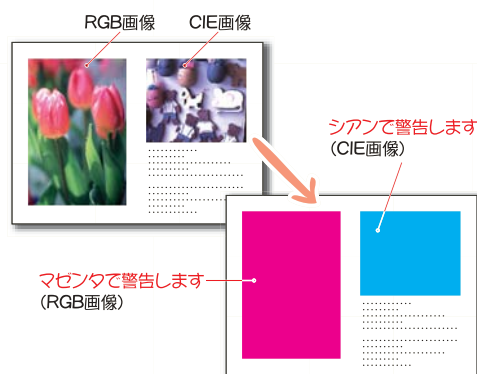
オフセット印刷の特性に合わせた最終印刷物に近い色を再現できます。→19ページ

特色が再現できる2色印刷シミュレーション

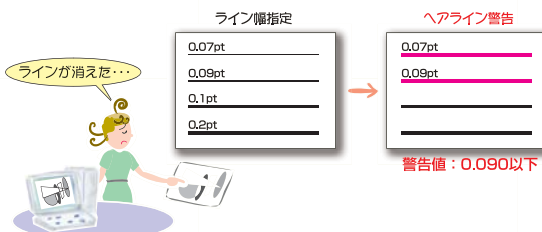
特色の折り込みチラシなどに対応する2色シミュレーションが可能です。→35ページ

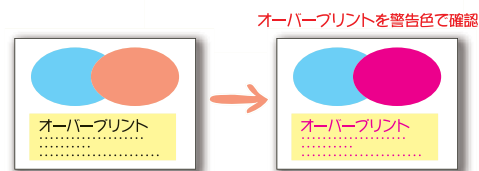
CMYK	CM	CM
C	C	DIC 643p（緑系特色）
M	M	DIC 156p（赤系特色）
Y	未使用	指定なし
K	未使用	指定なし

印刷データ内のうっかりミスを事前に警告

印刷会社への入稿データにミスがないかどうか、各種の警告プリント機能でチェックできます。

RGB画像警告→31ページ

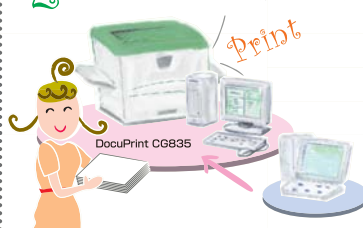
RGB画像、CIE画像を警告色でプリントします。

ヘアライン警告→33ページ

オフセット印刷で消えてしまうようなラインを確認できます。

オーバープリント・トラッピング警告→32ページ

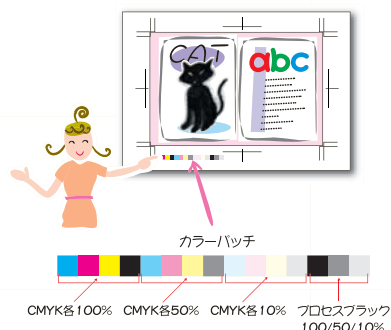
オーバープリントまたはトラッピングを確認できます。

本書の構成

1 デザインワークの前に

必要なソフトウエア・フォントのインストールを説明しています。
→7ページ

2 プリント操作の流れと用紙

基本的なプリント操作の流れと、プリンタの性能を効果的に活用するための用紙の選択を説明しています。
→21ページ

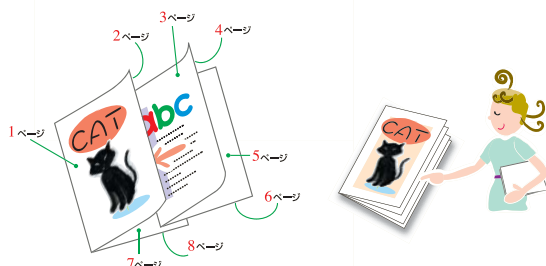
『メモ書き機能』でカンプの管理

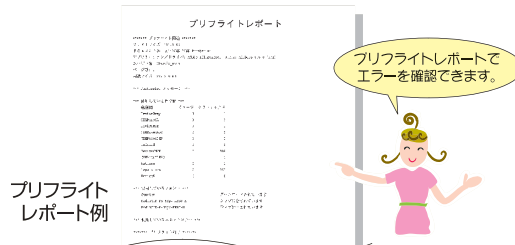
カラーパッチ、プリントオプションの設定情報メモ、コメントなどを用紙の左下角に重ねて印字します。→38ページ

分版合成機能で仕上がりを確認

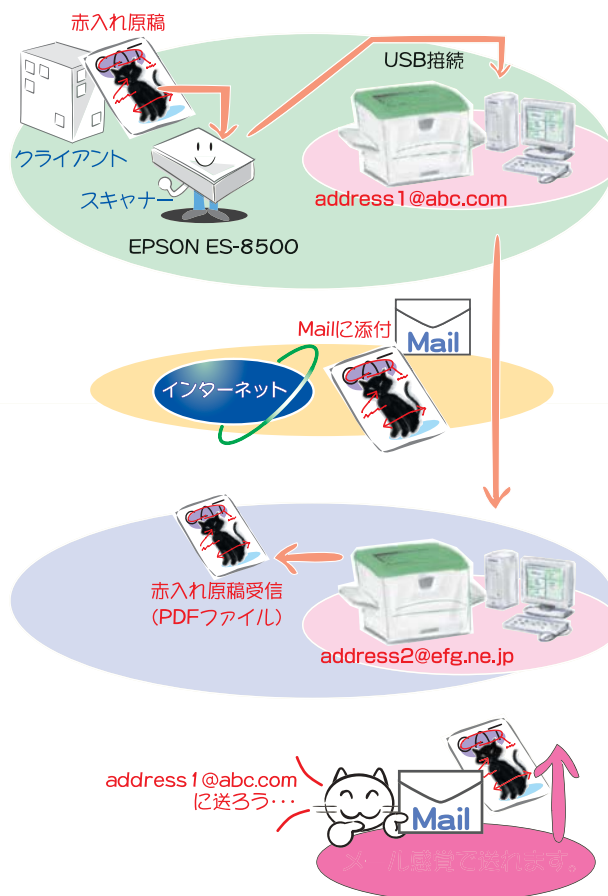
CMYKの4版を合成してカラーでプリントし、オーバープリントやトラッピングを確認できます。→34ページ

便利な印刷機能

様々な印刷機能で、DTPの可能性をさらに広げます。

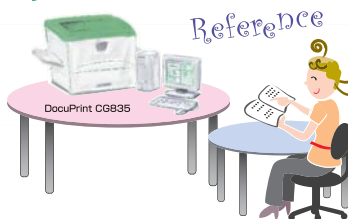
小冊子印刷→36ページ
出力用紙を二つ折りにするだけで、小冊子を作成できます。

プリフライトでエラー確認

プリントする前に、デザインデータにエラーがないかどうかを確認します。→33ページ

PDF配信で校正作業を効率化

遠隔地にあるDocuPrint CG835に送信、プリントが可能です。校正作業が効率よくできます。→43ページ

3 デザインワークで使う

プレゼンテーション、カンプ、校正から入稿まで、デザインワークでのプリンター有効活用ノウハウを説明しています。

→29ページ

4 リファレンス

プリンター有効活用のためのQ&A・用語集・索引を説明しています。

→45ページ

目次

1 デザインワークの前に…お使いのMacintoshの準備

2 プリント操作の流れと用紙について

3 デザインワークで使う

4 リファレンス

注意すべき事項を記述しています。必ずお読みください。

補足事項を記述しています。

参照先を記述しています。DocuPrint CG835 取扱説明書 サーバー編をご覧ください。

参照先を記述しています。DocuPrint CG835 取扱説明書 プリンター編をご覧ください。

印刷、デザインワークなどのヒントを記述しています。

1 デザインワークの前に

お使いのMacintoshの準備
必要なソフトウエア・フォントなどの
インストール

プリンターの準備ができたら・・・

プリンタードライバーをインストールします。

フォントは何ですか?・・・

必要なフォントをサーバーにインストールします。

The print server is equipped with a high speed Celeron 1.2GHz processor and 1,024 MB of memory so it can quickly process heavy data up to a few hundred mega-bytes with speedy printout from the first sheet. Moreover, RIP* data is stored on the hard disk, allowing fast reprints without the need for an applications or a PC.

インストールの前に確認すること

サポートしているOS環境

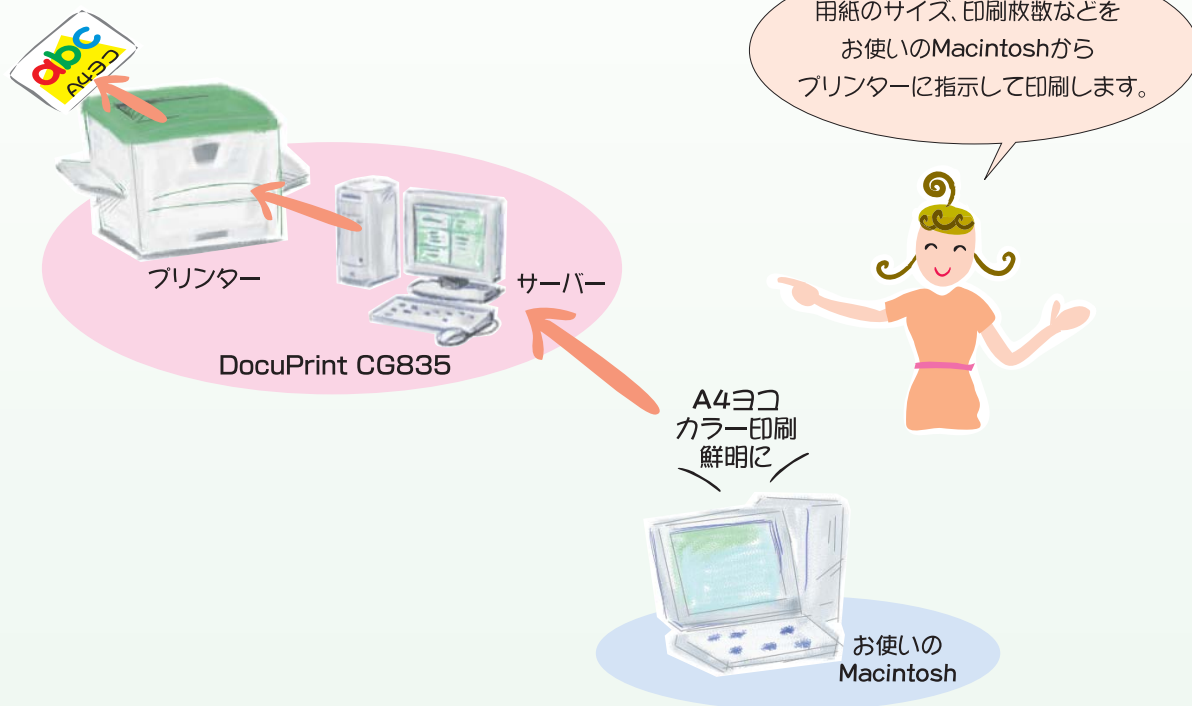
- 漢字Talk7.6.1以降
  ただし、プリンタードライバーは、漢字Talk7.6.1以前のOSにもインストールできます。

- Mac OS X v10.2.6以降
  ただし、プリンタードライバーは、Mac OS X v10.1.5、Mac OSX v10.2x/10.3以降のMac OS Xにもインストールできます。

必要なシステム環境

- 68040以降のMacintosh、またはPowerPC搭載のMacintosh
- ネットワーク環境（EtherTalk、TCP/IP）
- Internet Explorer 5.0以降、またはNetscape Communicator 4.5以降

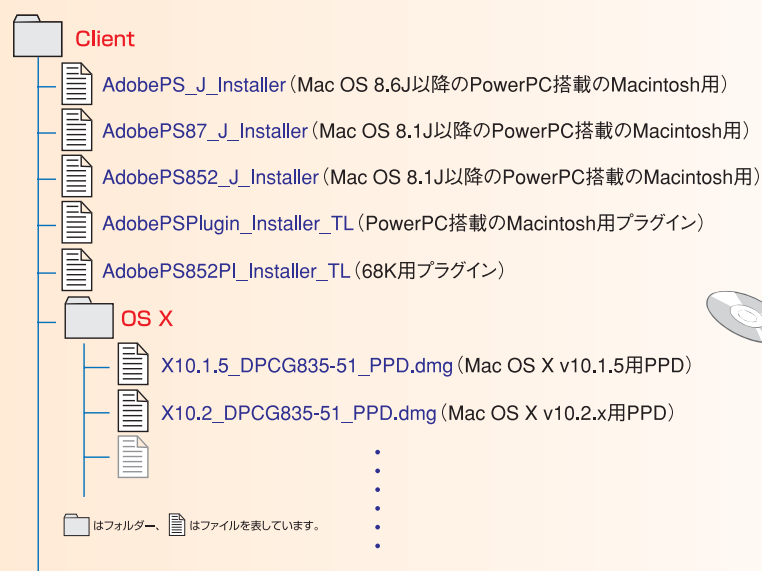
ドライバー・・・

ドライバーとは、コンピューター以外のプリンター、スキャナー、マウスなどを作動させるために必要なプログラムです。
プリンタードライバーは、プリンターを利用するときに使います。

プリンタードライバーって?

アプリケーションで作成されたデータを、印刷形式（用紙サイズ、方向、カラー印刷、グレースケール印刷など）を指定してプリンターに渡すためのものです。
プリンターによって印刷機能が違うため、それぞれのプリンターの機能に合ったプリンタードライバーが必要になります。たとえば、A3用紙印刷ができないプリンターで、A3用紙印刷を指定することはできません。
ここでは、DocuPrint CG835に用意されたプリンタードライバーのインストール方法を説明しています。

インストール

ドライバーのインストールには、CD-ROMからインストールする方法とサーバーからダウンロードする方法があります。

同梱されているCD-ROMには、次のファイルやフォルダーが含まれています。
「Installer」が付くファイルをダブルクリックすると、インストーラーが起動します。

Macintosh（68K/PowerPC搭載のMacintosh）対応のプリンタードライバーとプリンタードライバープラグインをインストールします

各アイコン名は、次のとおりです。

- 68Kの場合:
  AdobePS852_J_Installerと
  AdobePS852PI_Installer_TL
- PowerPC搭載のMacintosh（Mac OS8.1J以降）の場合:
  AdobePS87_J_Installerと
  AdobePSPlugIn_Installer_TL
- PowerPC搭載のMacintosh（Mac OS8.6J以降）の場合:
  AdobePS_J_Installerと
  AdobePSPlugIn_Installer_TL

PowerPC搭載のMacintosh（Mac OS8.1J以降）用のプリンタードライバーは、基本セットに含まれていません。
使用する場合は、プリンタードライバー2を個別にダウンロードしてください。

操作の前に

Macintosh 68K用のAdobePS8.5.2Jドライバーを Mac OS8.5以降のPowerPC搭載のMacintoshで使用するときは、AdobePS8.5.2Jドライバーをインストールする前に、機能拡張フォルダー内の「P-rintingLib」を削除してください。

サーバーからダウンロードする場合は
「7.2.2 サーバーからダウンロードする場合」をご覧ください。

プリンタードライバーのインストール（68K/PowerPC搭載のMacintosh）

Mac OS X は12ページへお進みください。

操作手順

1

CD-ROMをセットし、プリンタードライバーをダブルクリックします。

インストーラーが起動します。

2

[続ける] をクリックして、インストールを続行します。

エンドユーザーライセンス契約書が表示されます。

3

契約書をお読みになり、[同意] をクリックします。

AdobePSのインストール画面が表示されます。

4

[インストール] をクリックします。

インストールが始まります。インストールが終了すると、インストーラーを終了するためのウィンドウが表示されます。

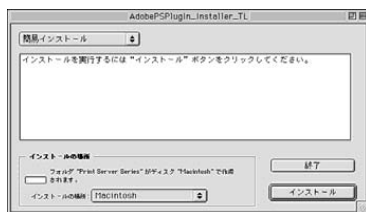
5

[終了] をクリックし、インストーラーを終了します。

引き続き、プリンタードライバープラグインをインストールします。

6

CD-ROMのプラグインをダブルクリックします。

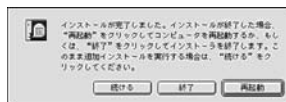
インストーラーが起動します。

7

[インストール] をクリックします。

インストール後に再起動を勧めるウィンドウが表示されます。

8

[続ける] をクリックします。

インストールが終了すると、コンピューターを再起動するためのウィンドウが表示されます。

9

[再起動] をクリックして、コンピューターを再起動します。

以上で、プリンタードライバーのインストールは完了です。

引き続きプリンターの作成を行います。10 に進んでください。

10

アップルメニューから［セレクタ］を選択します。

［セレクタ］ウィンドウが表示されます。

11

［セレクタ］ウィンドウの右下にあるAppleTalkの指定が［不使用］になっている場合は、［使用］をクリックし、［AdobePS］アイコンを選択します。

12

［AppleTalkゾーン］から、Print Server Seriesのサーバーが存在するゾーンを選択します。
次に、画面右側の［PostScriptプリンタの選択］に表示されたリストから、サーバーを選択します。

サーバーの名称やゾーン名がわからない場合は、使用しているネットワーク管理者に確認してください。

これでセレクタ書類の中に
「DPCG835」が追加されました。

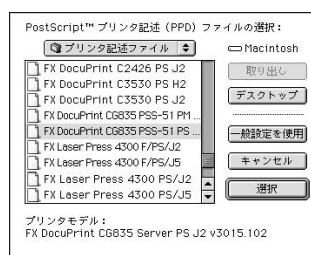
13

サーバーをダブルクリックするか、サーバーを選択して［作成］をクリックします。

サーバーの機種に合ったAdobePSドライバー用のPPDファイル（FX DocuPrint CG835 PSS-51 PS J2）が自動的に選択され、プリンターの作成が完了します。

PageMakerからプリントする場合は、［セレクタ］ウィンドウの［再設定］をクリックし、表示された画面で［PPDの選択］をクリックして、次のPPDを選択してください。

･FX DocuPrint CG835 PSS-51 PM J2

14

［セレクタ］ウィンドウを閉じます。

Mac OS X用プリンターの作成

Mac OS X用プリンタ記述ファイル(PPD)を
Mac OS X v10.1.5またはv10.2.x／10.3.x以降のMacintoshに
インストールします。
ここでは、Mac OS X v10.2.6の画面の例で説明します。

操作手順

CD-ROMの「Client」フォルダーの「OS X」フォルダー内にあるDPCG835-51_PPD.pkgアイコンをダブルクリックします。

- v10.1.5の場合:
  「X10.1.5_DPCG835-51_PPD」フォルダー
- v10.2.x/10.3以降の場合:
  「X10.2_DPCG835-51_PPD」フォルダー

正しい管理者パスワードを求める画面が表示された場合は、[🔒]ボタンをクリックし、表示された［認証］画面で管理者のパスワードを入力してください。

インストール画面が表示されます。

[続ける] をクリックします。

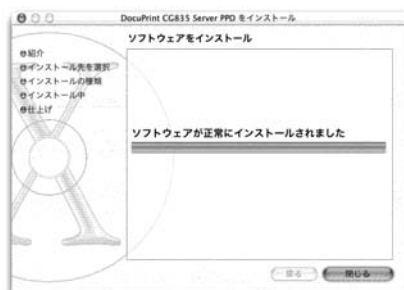
[インストール先を選択] 画面が表示されます。

インストール先を選択して、[続ける] をクリックします。

[簡易インストール] 画面が表示されます。

4

[アップグレード] をクリックします。

インストールが始まります。インストールが終了すると、次の画面が表示されます。

5

[閉じる] をクリックします。

以上で、PPDのインストールは完了です。

引き続きプリンターの作成を行います。に進んでください。

6

「Applications」フォルダー→「Utilities」フォルダーの順に開き、Print Centerアイコンをダブルクリックします。

[プリンタリスト] ウィンドウが表示されます。

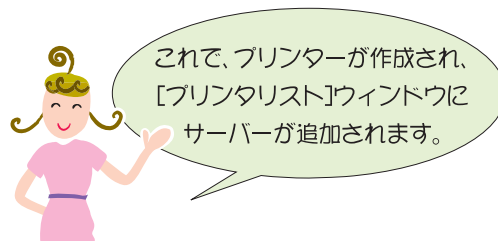
7

[追加] をクリックします。

8

表示された画面で、[AppleTalk] およびサーバーが属しているゾーンを選択し、リストからサーバーを選択します。

9

[追加] をクリックします。

10

[プリンタリスト] ウィンドウを閉じます。

便利なソフトウエアのインストール

便利なソフトウエア

● DropPrint2

DropPrint2とは、ドキュメントを作成したアプリケーションを開かずにジョブをサーバーに送信してプリントするための、お使いのMacintoshで使うソフトウエアです。

ドキュメントを作成したアプリケーションがなくても、DropPrint2を使用すればプリントできます。

また、プリントオプションの設定が同じジョブが複数ある場合は、ジョブごとにプリントの指示をしなくても1回の指示でプリントできるので、時間が短縮できます。

DropPrint2を使用してプリントできるファイルフォーマットは、次のとおりです。

● PostScript ● EPS ● PDF ● TIFF
● SunRaster ● XWD

● ServerPreview2

ServerPreview2 を使うと Print Server の tiff フォルダ
(D:\Fuji Xerox\Print Server Series\Work\tiff)
から AppleTalk を使ってファイルをダウンロードできます。 また、次のファイルを表示するためのアプリケーションを指定できます。

● TIFF ● JPEG ● PDF ● EPS
● PostScript

● StatusMonitor

StatusMonitorとは、AppleTalkプロトコルを使用してMacintoshからサーバーや印刷データの状態を確認するためのソフトウエアです。

- サーバーに送信した印刷データを確認したり、保存した印刷データを削除できます。
- サーバーの状態、プリンターにセットされている用紙サイズや用紙の残量、トナー量などを確認できます。

DropPrint2を使わないときのプリントって・・・

1. アプリケーションを開く
2. データを開く
3. プリントの指示をする

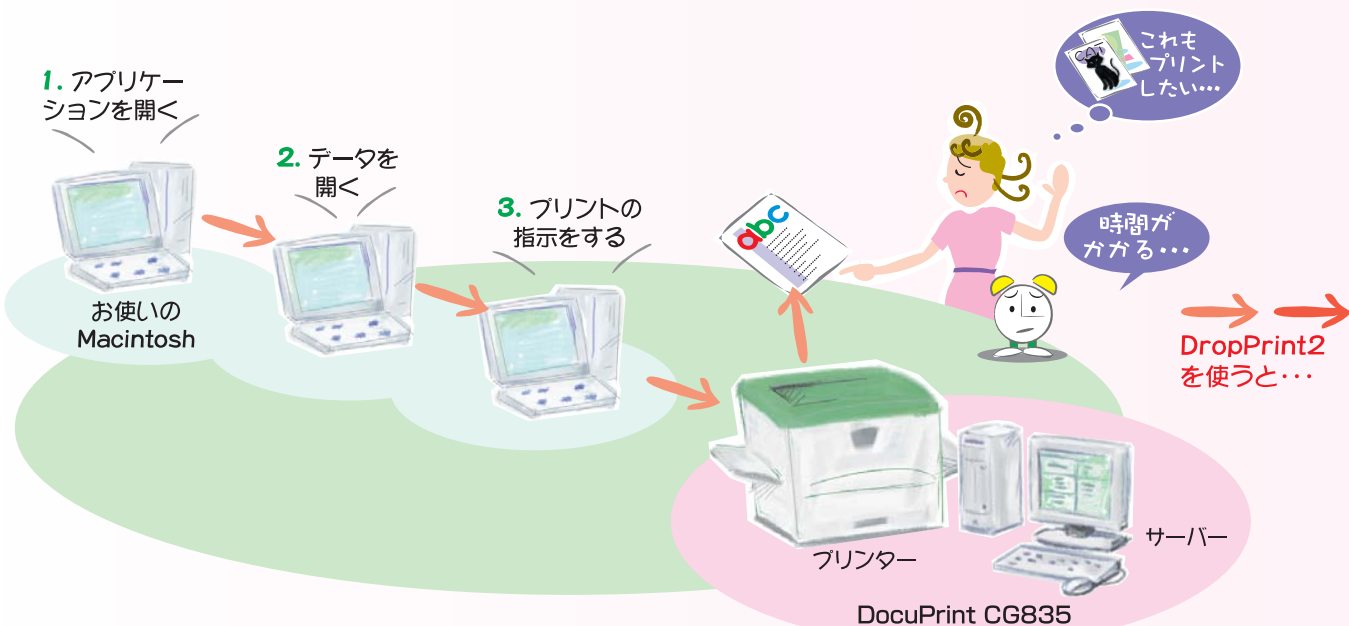
お使いのMacintosh

これもプリントしたい…

時間がかかる・・・

プリンター

サーバー

DocuPrint CG835

DropPrint2を使うと・・・

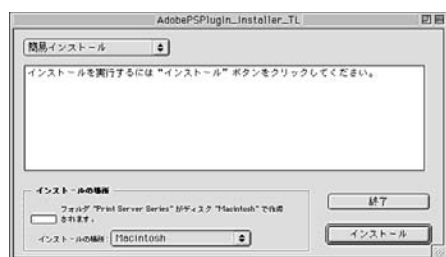
操作の前に

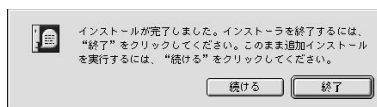
正しくインストールできない場合がありますので、ソフトウエアをインストールする前に起動しているアプリケーションをすべて終了してください。

ServerPreview2は、Mac OS XではClassic環境で動作します。

操作手順（例:DropPrint2の場合）

CD-ROM内のDropPrint2のアイコンをダブルクリックします。

インストーラーが起動します。

[インストール] をクリックします。

インストールが始まります。インストールが終了すると、インストーラーを終了するためのウィンドウが表示されます。

3

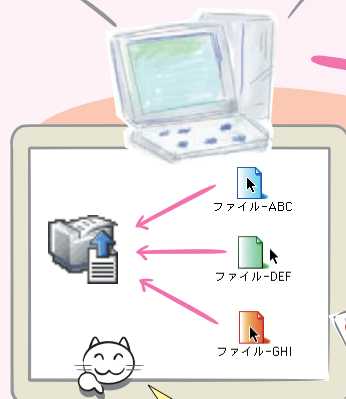
[終了] をクリックして、インストーラーを終了します。

以上で、DropPrint2のインストールは完了です。

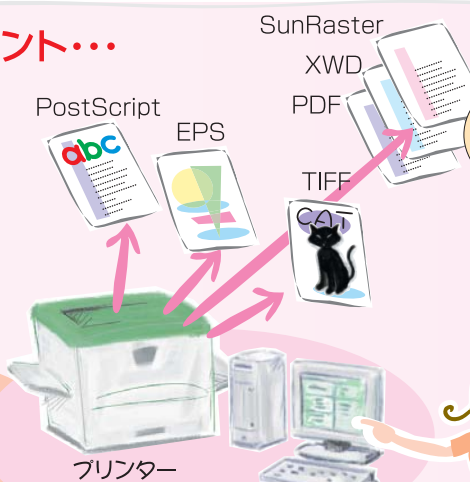
DropPrint2→「4.3 DropPrint2を使ってプリントする」　ServerPreview2→「6.5 ServerPreview2」

DropPrint2でお手軽プリント・・・

1. DropPrint2アイコンへファイルをドラッグ＆ドロップ
2. プリント

ファイル-ABC
ファイル-DEF
ファイル-GHI

データを作成したアプリケーションを開く必要がありません

↑プリントしたい異なったアプリケーションの複数データ

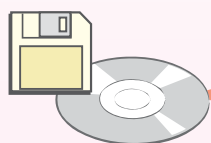
PostScript
EPS
SunRaster
XWD
PDF
TIFF

プリンター
DocuPrint CG835
サーバー

ドキュメントを作成したアプリケーションがなくても、DropPrint2を使用すればプリントできます。

これは便利!

プリントオプションの設定が同じデータが複数ある場合は、データごとにプリントの指示をしなくても1回の指示でプリントするため時間が短縮できます。

市販のフォントのインストール

本機の搭載フォントは、モリサワ２書体（リュウミンL-KL/中ゴシックBBB）＋欧文136書体です。デザインワークに必要な市販のフォントをインストールしてください。

お使いの Macintosh
インストール
フォント
和文書体
FONT
サーバー
プリンター
DocuPrint CG835

● 市販フォントをインストールする場合は、まずServerManagerの［ツール］メニューから［サーバーの環境設定］を選択し、［ネットワーク］タブからAppleTalkのプリンターを作成してください。そのあと、市販フォントをインストールしてください。

AppleTalkのプリンターの作成方法は、「5.2.4　AppleTalkで使用する場合」を参照してください。

● プリンターの電源が入っていない、またはケーブルが接続されていない場合、フォントのインストールはできません。

欧文フォントのダウンロードには、製品に同梱されているPSTool 2.0Jを使用してください。

操作手順

1

[FX_ServerManager] ウィンドウの [ファイル] → [特別] → [フォントダウンロード開始] を選択します。

 [フォントダウンロード開始] を選択すると、[フォントダウンロード終了] を選択するまで、プリント処理は行われません。

2

セレクタ（漢字Talk 7.6.1以降）またはプリントセンター/プリンタ設定ユーティリティ（Mac OS X）で、フォントダウンロード用のプリンターに接続します。

 フォントダウンロード用のプリンター名は、「XXX-Font」になります。
「XXX」には、AppleTalkのプリンター名が表示されます。

3

フォントメーカーのインストール手順に従い、インストールします。

4

インストールが終了したら、[FX_ServerManager] ウィンドウの [ファイル] → [特別] → [フォントダウンロード終了] を選択します。

5

フォントのインストールがすべて完了したら、[ファイル] メニューから [フォントの更新] を選択します。

リストの一覧をプリントしてフォントの有無を確認ください。

「1.2 ジョブをクライアントからサーバーに送信・保存する」

ほかにもインストールしたいフォントがあるときは、手順1～4を繰り返します。
フォントメーカーによっては、一度に複数の書体をインストールできる場合もあります。各フォントメーカーのインストール手順に従ってください。

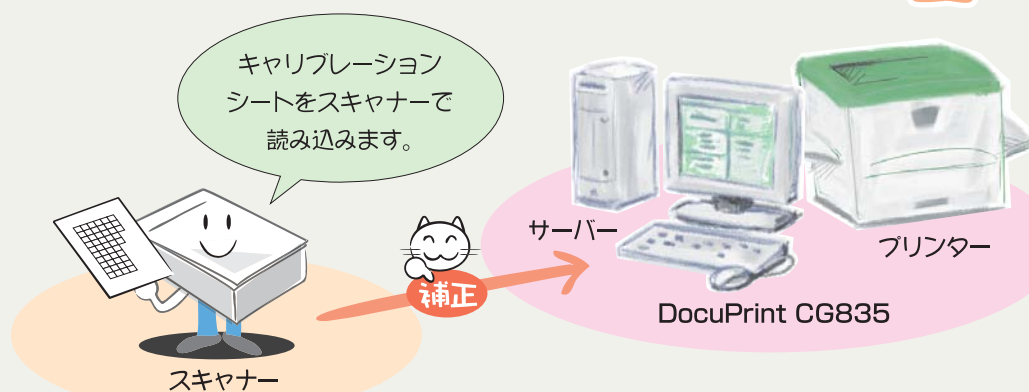
色の調整

色は、表示･入力･出力方法の違いによって、結果が同じように再現されるとは限りません。
しかし、測色器を使えば、色をデータとして扱えるので、商業印刷のシミュレーションができます。
それらを簡単に説明します。

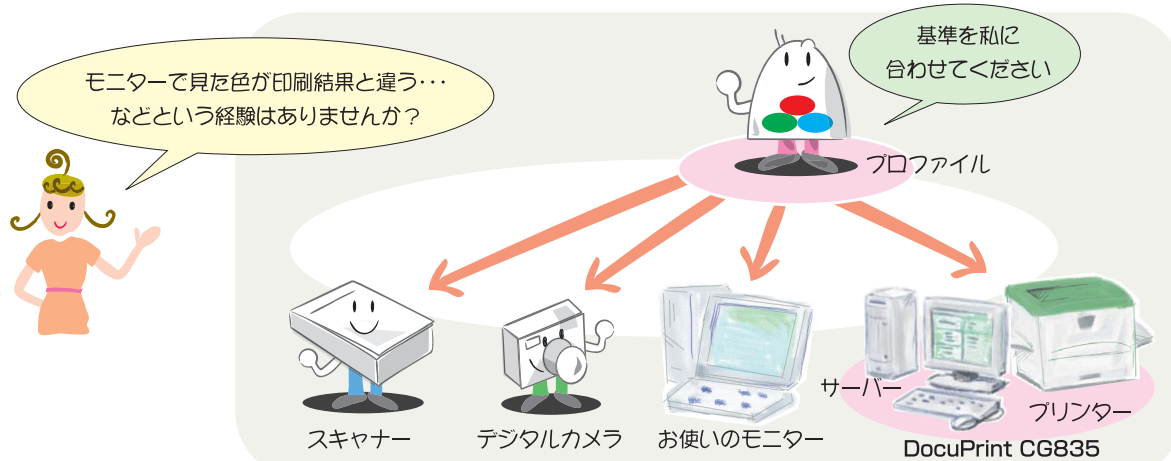
プリント結果を安定させるキャリブレーション

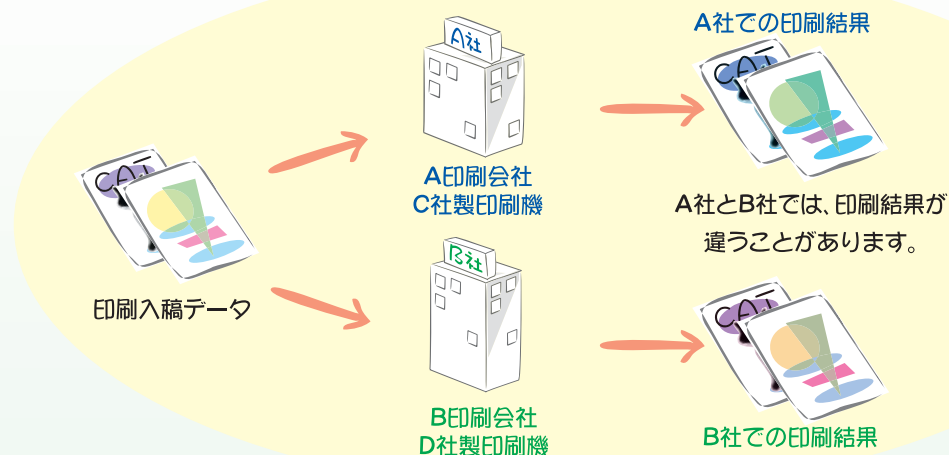
プリンターは使用条件、頻度により色再現性が劣化します。
キャリブレーション機能を使って、色再現性の劣化を補正しプリント結果を安定させます。
キャリブレーションは、サーバー、またはお使いのMacintoshに接続されたスキャナーを使って行います。

デザインイメージと同じイメージをプリントするには、プリント結果を安定させておくことがポイントです。

サーバー
プリンター
DocuPrint CG835

「2.3 キャリブレーションで色を補正する」 サーバー編

RGB色補正･･･

モニターがRGBデータをどのように表示するか、あるいは、スキャナーが原稿を読み取ってどのようなRGBデータに変換するかといったことは、機器に固有の特性があるため、異なります。モニターやスキャナーに用意されたICCプロファイルをRGB色補正プロファイルに適用してプリントすれば、それらの特性を補正し、プリント結果の色味をより近づけることができます。(ただし、完全に合うことを保証するものではありません。)

参照 サーバー編 「2.4 RGB用ICCプロファイルを読み込む」

CMYKシミュレーション

用意されているカラープロファイルの種類

- **TypeD**
  日本で使用されている代表的な印刷物のインク色に近づくように補正します。これにより、標準的オフセット・プロセス印刷における印刷物の色に近づくように補正できます。

- **DIC標準色**
  印刷物の色の標準化のために大日本インキ化学工業株式会社が定めた規格です。標準的なオフセット・プロセス印刷で、印刷物の色を近似的にシミュレーションできるプロファイルです。

- **JapanColor2001（アート紙）**
  社団法人日本印刷学会発行の、「Japan Color 色再現印刷 2001」のアート紙（ISO規格用紙タイプ1）印刷がシミュレーションできるプロファイルです。

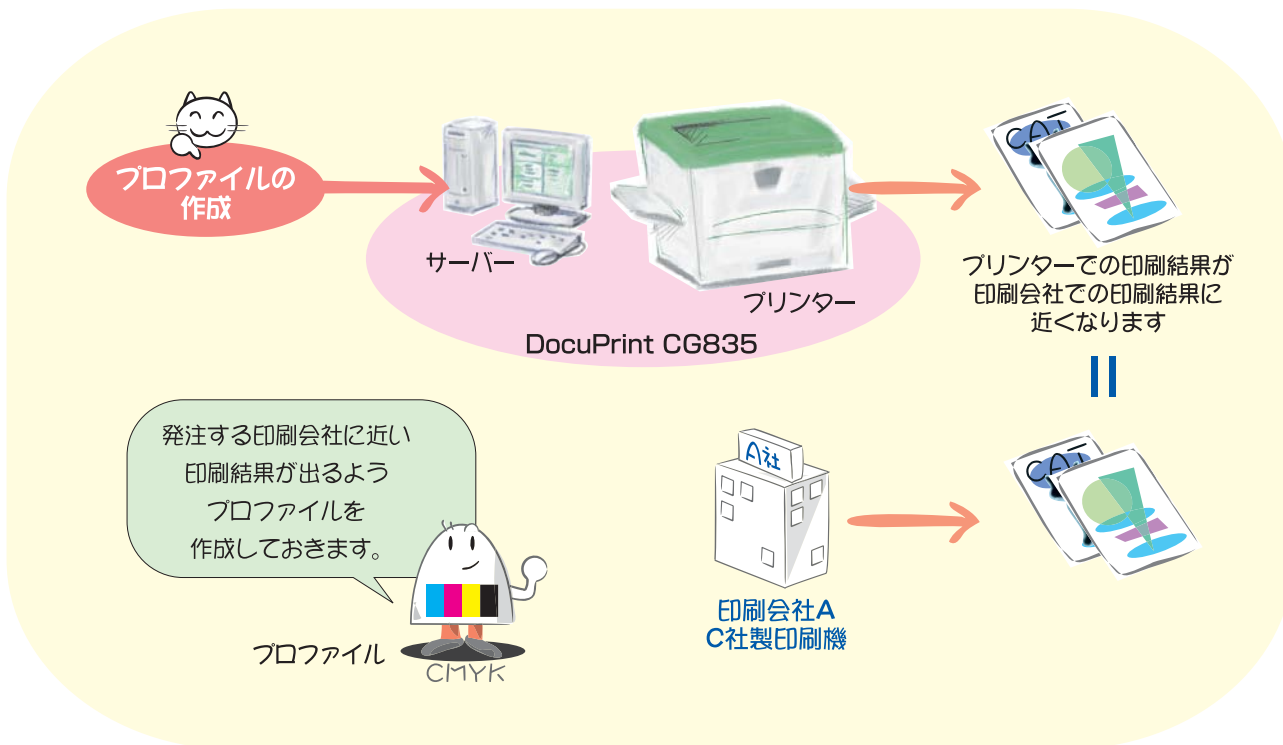
- **JapanColor2001（コート紙、マット紙、上質紙、上質紙 IEオン）**

- **雑誌広告基準カラー**
  雑誌広告基準カラー（JMPAカラー）がシミュレーションできるプロファイルです。

- **東洋インキ標準色ver.2.0**
  東洋インキ製造株式会社が定めた規格です。

カスタムCMYKプロファイルの作成

印刷物をターゲットとして印刷シミュレーションをするための、より精度の高いCMYKプロファイルを作成できます。作成には、ICC（International Color Consortium）プロファイルも使用できます。

「2.5 CMYKプロファイルを作成する」

入稿データにプロファイルを添付しても、印刷会社との取り決めがなければ、考えていた色で印刷されない場合もあります。
プロファイルを添付して入稿する際は、入稿前に印刷会社との打ち合わせをしてください。

富士ゼロックスでは、プロファイル作成サービスを提供しています

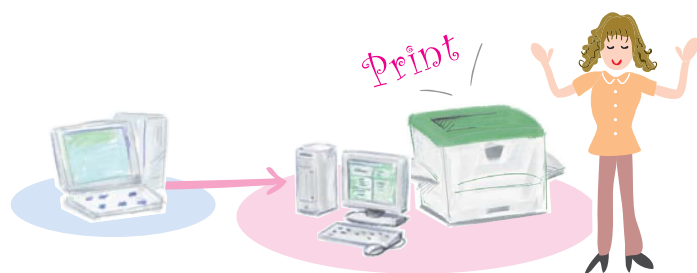
プロファイル作成にかかる手間と時間を節約し適切なカラーマッチング環境を実現できます。
お問い合せは、プリンターお買い求めの販売店にご連絡ください。

ユーザー調整カーブの作成

特定の色を濃くするか、薄くするかなど、さらに詳細にプロファイルの調整ができます。

「2.6 ユーザー調整カーブを作成する」

2 プリント操作の流れと用紙について

基本的なプリント操作の流れと、プリンターの性能を効果的に活用するための用紙の選択

印刷データはどのようにプリントされる?・・・

印刷データをお使いのMacintoshから直接プリント、またはサーバーに送信し、スプールに保存してから、プリントオプションで設定・編集してプリントします。

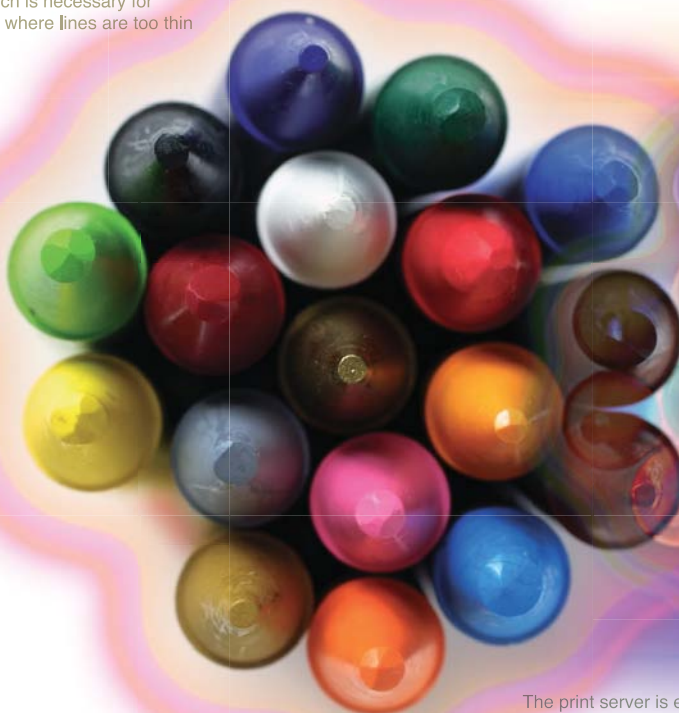
効果的なプレゼンテーションには適切な用紙で・・・

プリンターの性能を効果的に活用するためには、用紙選択が重要なポイントです。訴求力のあるプレゼンテーション・カンプ・校正出しは、用紙によって決まります。

DESKTOP PUBLISHING

The printer helps eliminate errors before the file is sent to the print process through its warning system, highlighting overprint areas, alerting the user if the image data is in RGB, rather than CMYK, which is necessary for printing, and indicating where lines are too thin to show up in printing.

The print server is equipped with a high speed Celeron 1.2GHz processor and 1,024 MB of memory so it can quickly process heavy data up to a few hundred mega-bytes with speedy printout from the first sheet. Moreover, RIP* data is stored on the hard disk, allowing fast reprints without the need for an applications or a PC.

基本的なプリント操作の流れ

印刷データはお使いのMacintoshから直接プリントする通常のプリントと、サーバーで編集してプリントする方法があります。

カラー・用紙の種類・画質などを設定し［プリント］ボタンを押すと、印刷データがサーバーに送信されます。

通常のプリント

1

1. プリントオプションの設定

2. 印刷データをサーバーに送信します。

お使いのMacintosh

スプールオプションで「保存しない」を選択します。

送信

2

プリント

プリンター

サーバー

DocuPrint CG835

お使いのMacintoshから、直接プリントされます。

サーバーで編集してプリント

1

参照 サーバー編

「1.2 ジョブをクライアントからサーバーに送信・保存する」

スプールオプションで「プリントせずに保存する」を選択します。

お使いのMacintosh

送信

2

保存

編集

1. 印刷データのプリントオプションを設定・編集します。

2. プリントの指示

プリンター

サーバー

DocuPrint CG835

参照 サーバー編

「1.3 サーバーで編集しプリントする」

3

プリント

プリンター

サーバー

DocuPrint CG835

サーバーで編集された印刷結果になります。

印刷データをプリントする（お使いのMacintoshからプリントします）

操作手順

1

セレクタ（漢字 Talk 7.6.1 以降）またはプリントセンター／プリンタ設定ユーティリティ（Mac OS X）で、使用するプリンターとして Print Server Series のサーバーを選択します。

以下は、Mac OS 9.2.2の例です。

PageMakerからプリントする場合は、PageMaker用のPPDファイル「FX DocuPrint CG835 PSS-51 PM J2」を使用します。

「7.6 Macintosh用プリンタードライバーのインストール」

2

セレクタ（漢字Talk 7.6.1以降）またはプリントセンター／プリンタ設定ユーティリティ（Mac OS X）を閉じます。

3

アプリケーションの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

プリントダイアログボックスが表示されます。

4

［出力先］から［プリンタ］を選択し、左上にあるメニューから、［Print Server Series］を選択します。

5

[詳細設定] をクリックします。

プリントオプションの詳細を設定するダイアログボックスが表示されます。

通常のプリント

6

[出力指定] タブを選択して、[スプールオプション] から、**[保存しない]** を選択します。

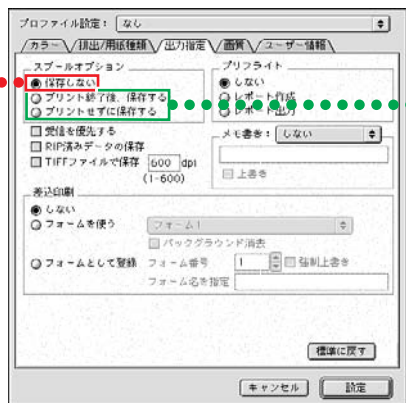
プリントダイアログボックスが表示されます。

[プリント終了後、保存する] を選択するとプリント終了後、印刷データがサーバーに保存されます。

7

必要に応じて、その他のプリントオプションを設定します。

[設定] をクリックし、プリントダイアログボックスで [プリント] をクリックします。

プリントオプションの詳細については、「6.2 プリントオプション」 を参照してください。

サーバーで編集してプリント

1

[出力指定] タブを選択して、[スプールオプション] から、**[プリント終了後、保存する]** または **[プリントせずに保存する]** を選択します。

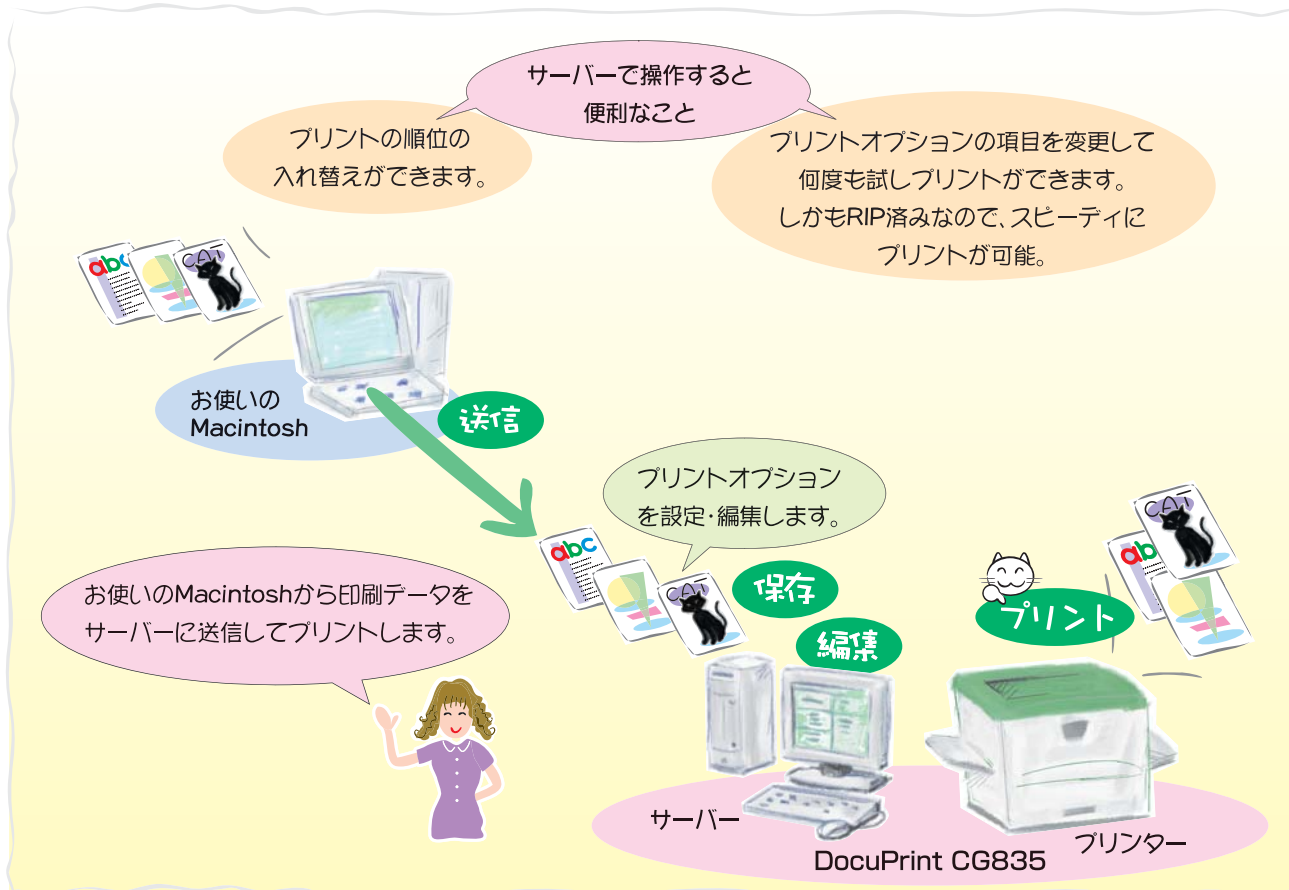
プリントダイアログボックスが表示されます。

2

必要に応じて、その他のプリントオプションを設定します

[設定] をクリックし、プリントダイアログボックスで [プリント] をクリックします。

引き続き、「サーバーで編集・プリントする」 に進んでください。 → (次ページへ)

サーバーで編集・プリントする

サーバーで受信した印刷データ(ジョブ)を、ServerManagerを使って編集し、プリントを指示します。

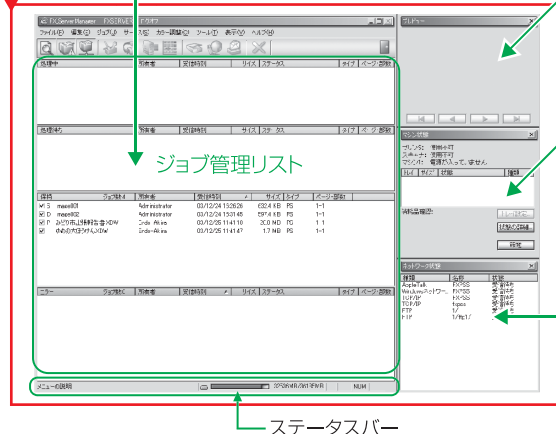
ServerManagerのウインドウ

サーバーでは、この画面を使ってジョブの操作をします。直接アプリケーションを開いて編集はしません。

FX_ServerManagerウィンドウ
「ジョブ管理リスト」には、Macintoshから送信・保存されたジョブが表示されます。
「ステータスバー」には、メニューのヘルプ情報と、ディスク容量の情報が表示されます。

プレビューウィンドウ
ジョブ管理リストで選択したジョブの、プレビュー画像が表示されます。

マシン状態ウィンドウ
プリンターの現在の状態が表示されます。
[トレイ設定]
各トレイの用紙の種類や特A3トレイの用紙サイズを設定できます。
[状態の詳細]
マシン状態の詳細が確認できます。
[節電]
節電モード

ネットワーク状態ウィンドウ
利用できるネットワークの現在の状態が表示されます。

参照 サーバー編 サーバーでの編集・プリントについては、「1.3 サーバーで編集・プリントする」を参照してください。

ジョブ管理リストにあるジョブを選択して、次のことができます。

- ジョブ管理リスト間をドラッグして移動し、ジョブの状態や処理の順番を変更
- ServerManagerのメニューを実行
- 右クリックで表示されるポップアップメニューの項目を実行

1

[ジョブ] をダブルクリックします。

[ジョブ編集]ダイアログボックスが表示されます。

2

[ジョブ編集] ダイアログボックスで、各タブの項目を編集します。

◆ジョブに対する操作は、選択されたすべてのジョブが対象になります。ただし、選択したジョブやジョブの数によって、使用できるメニューの項目は異なります。

3

ジョブの編集やプリフライトチェックが完了したら、プリントを指示します。
プリントするときは、ジョブをドラッグして処理待ちリストに移動します。

◆ジョブ管理リストから

[ジョブ編集] ダイアログボックスが表示されている場合は、[プリント] をクリックします。

◆ [ジョブ編集] ダイアログボックスから

上記のほかにも、プリントの指示には次の方法があります。

◆ServerManagerの [ジョブ] メニューから [再開] を実行

◆右クリックで表示されるポップアップメニューから [再開] を実行

WebManagerを使うと、プリントジョブを表示したり、一時的にプリントを停止したり、プリント待ち行列からジョブを削除したりできます。

サーバー編 「4.4 Webブラウザーでジョブを管理する」

用紙について

紙には数多くの種類があり、その特質も様々です。
適切でない用紙を使用した場合、紙づまりや印字品質が低下する原因になることがあります。プリンターの性能を効果的に活用するためには、標準紙を使用されることをお勧めします。
せっかくのデザインも紙質でイメージダウンにならないようにしましょう。

特殊な加工がしてあるインクジェット専用紙をお使いになると、プリンタートラブルの原因になりますので、使用しないでください。

詳細は、取扱説明書(プリンター編)の「3.1用紙について」をご覧ください。

使用できる用紙

用紙の種類

● 普通紙(標準紙)

本プリンターの標準紙は次のとおりです。

用紙名	規格
J紙 (カラー・片面印刷用)	メートル坪量:82g/m^2
JD紙 (カラー・両面印刷用)	メートル坪量:98g/m^2

● 普通紙(一般紙)

一般に市販されている用紙(一般紙と呼びます)に印刷する場合は、規格に合った用紙を使用してください。ただし、より鮮明に印刷するためには、標準紙の使用をお勧めします。

規格
メートル坪量:64〜98g/m^2

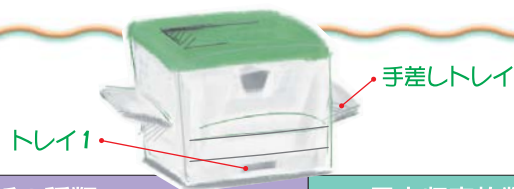
メートル坪量とは、1m^{2}の用紙1枚の質量をいいます。

● 特殊紙

本プリンターでは、普通紙のほかに、次の用紙に印刷することができます。これらの用紙を特殊紙と呼びます。

- ◆ OHPフィルム(白黒プリンター用の枠なしOHPフィルム(XEROX FILM <枠なし>商品コード:V516))
- ◆ ラベル用紙(全面シールで、カットされていないもの)
- ◆ 封筒(洋形2/3/4号、洋長形3号)
- ◆ 官製はがき
- ◆ 厚紙(メートル坪量:98〜210g/m^2)
- ◆ コート紙
- ◆ 専用光沢紙(ミラーコートプラチナ 157g/m^2)
- ◆ マット紙

◆硬い厚紙に印刷すると、イメージがずれることがあります。
◆インクジェットプリンター用のコート紙は、使用できません。
◆コート紙/専用光沢紙/マット紙を多数枚セットして使用すると、用紙が湿気をおびて重なって機械に入り、故障の原因になります。コート紙/専用光沢紙/マット紙は、1枚ずつセットしてください。
◆封筒は、のりづけ部分にテープが付いていないものを使用してください。あらかじめのりづけされている封筒は、のりづけ部分の状態によっては印刷できないことがあります。
◆すでにおもて面に印刷されているはがきのうら面に印刷するとき、少しでもはがきが反っていると、紙づまりの原因になることがあります。手で平らな状態に戻してから、はがきをセットしてください。なお、多色刷りのはがきには印刷しないでください。
◆封筒の洋長形3号は、プリンタードライバーなどでは「洋長3号」と表示されます。

各トレイと使用できる用紙の種類・サイズ

給紙方法	用紙の種類	最大収容枚数
手差しトレイ	普通紙1（フルカラー用）　普通紙2 厚紙1（98〜210g/m²） 厚紙2（98〜210g/m²） はがき　封筒　ラベル用紙　OHPフィルム	150枚または 厚さ16mmまで
	コート紙　専用光沢紙　マット紙	1枚
トレイ1　250枚ユニバーサルトレイ （同梱品／オプション）	普通紙1（フルカラー用）　普通紙2	250枚または 厚さ26mmまで
特A3トレイ（オプション）	普通紙1（フルカラー用）　普通紙2	250枚、または 厚さ26mmまで
トレイ2、3 トレイモジュール（オプション）	普通紙1（フルカラー用）　普通紙2	各トレイ500枚、または 厚さ53mmまで

詳細は、取扱説明書（プリンター編）の「3.1用紙について」をご覧ください。

使用できない用紙

次のような用紙は、紙づまりや故障、また装置破損の原因になりますので、使用しないでください。

- フルカラー用OHPフィルムなど、弊社が推奨しているOHPフィルム以外のもの
- インクジェット専用紙
- 厚すぎる用紙、薄すぎる用紙
- 他のプリンターやコピー機で印刷された用紙
- シワや折れ、破れのある用紙
- 湿っている用紙、ぬれている用紙
- 反っている（カールしている）用紙
- 静電気で密着している用紙
- 貼り合わせた用紙、のりが付いた用紙
- 紙の表面が特殊コーティングされた用紙
- 表面加工したカラー用紙
- 155℃の熱で変質するインクを使った用紙
- 感熱紙　◆ カーボン紙　◆ 多色刷りのはがき
- ざら紙や繊維質の用紙など、表面が滑らかでない用紙
- 酸性紙を使用した場合は、文字ボケが出ることがあります。そのときは中性紙に替えてください。
- 凹凸や留め金のある封筒
- ホチキス、クリップ、リボン、テープなどが付いた用紙
- のりづけ部分がのりでベタついている封筒
- 台紙全体がラベルなどで覆われていないものや、カットされているラベル用紙
- 布地転写紙
- 水転写紙
- 電飾紙
- デジタルコート紙の艶ありタイプ
- タックフィルム（透明/無色）
- 穴あき用紙

用紙について・・・

プリンター用紙には数多くの種類があり、紙の目がタテ目・ヨコ目などの差もあります。高温多湿の条件下では紙が変化し、適切にプリントできない場合もあります。また、上質紙とコート紙では色の発色が違ってきます。
きれいなデザインカンプを提出するためには、それぞれの紙の特質を知っておくことがポイントです。
推奨の「J紙（片面コート）」「JD紙（両面コート）」は、コート紙と同じような質感を持ち、実際の印刷結果に近い色味でデザインカンプをプリントできます。

ヒント 厚紙に印刷する場合

厚紙に印刷する場合は「厚紙1」を選択します。用紙によってトナーの定着が悪くてはがれるような場合は、「厚紙2」を選択して印刷すると、定着性を改善できることがあります。

3
デザインワークで使う

プレゼンテーション、カンプ、校正から入稿まで
デザインワークでのプリンター有効活用ノウハウ

入稿時のミスを避けるためには・・・

印刷データ内のうっかりミスを事前に確認する警告機能を活用して、入稿用データを作成できます。
RGBのままの画像、オフセット印刷では消えてしまうヘアライン、オーバープリント設定忘れなどを確認します。

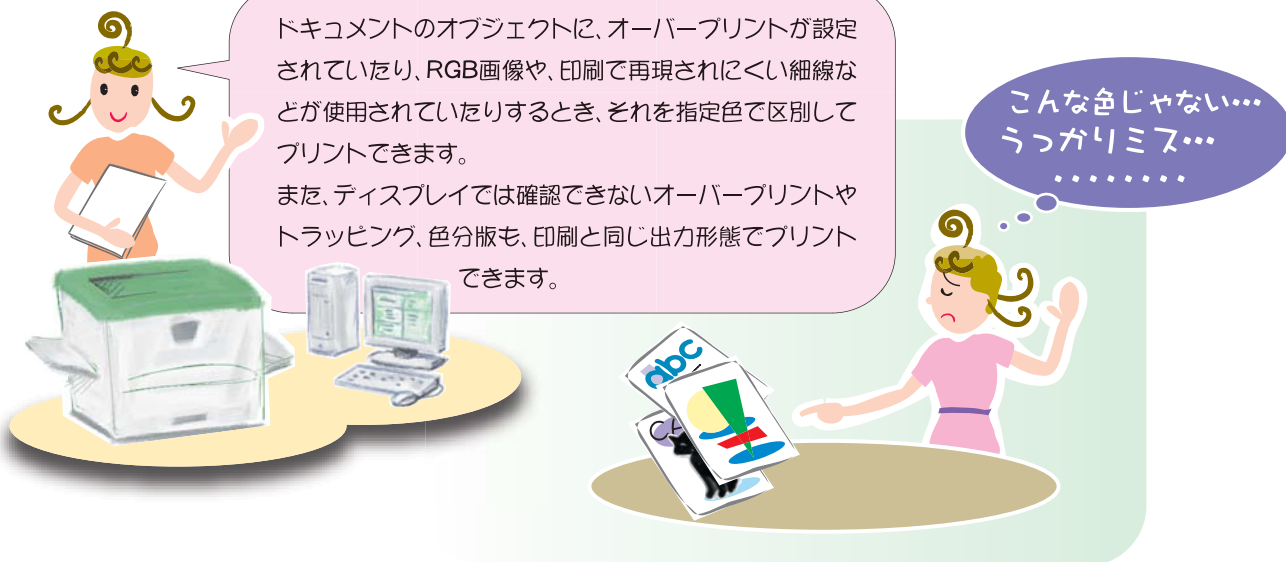
プレゼンテーション・カンプ・校正で役立つ・・・・

PDFファイルをメールに添付して校正作業ができるPDF配信機能。小冊子印刷・差込印刷などで説得力あるプレゼンテーション資料を作成できます。

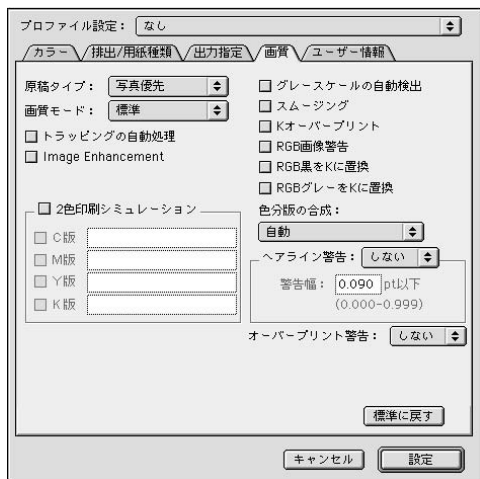
The printer helps eliminate errors before the file is sent to the print process through its warning system, highlighting overprint areas, alerting the user if the image data is in RGB, rather than CMYK, which is necessary for printing, and indicating where lines are too thin to show up in printing.

入稿用データのチェック
・・・データ内のうっかりミスを確認

入稿前にデータをプリントして、RGB画像・ヘアライン・オーバープリントなどのチェックをします。

ドキュメントのオブジェクトに、オーバープリントが設定されていたり、RGB画像や、印刷で再現されにくい細線などが使用されていたりするとき、それを指定色で区別してプリントできます。
また、ディスプレイでは確認できないオーバープリントやトラッピング、色分版も、印刷と同じ出力形態でプリントできます。

操作手順

アプリケーションの［ファイル］メニューから［プリント］を選択し、プリントダイアログボックスの［詳細設定］を選択します。

以下は、［詳細設定］ダイアログボックスの［画質］タブを表示した画面です。

項目を設定します。

- RGB画像警告
- ヘアライン警告
- オーバープリント警告
- 色分版の合成

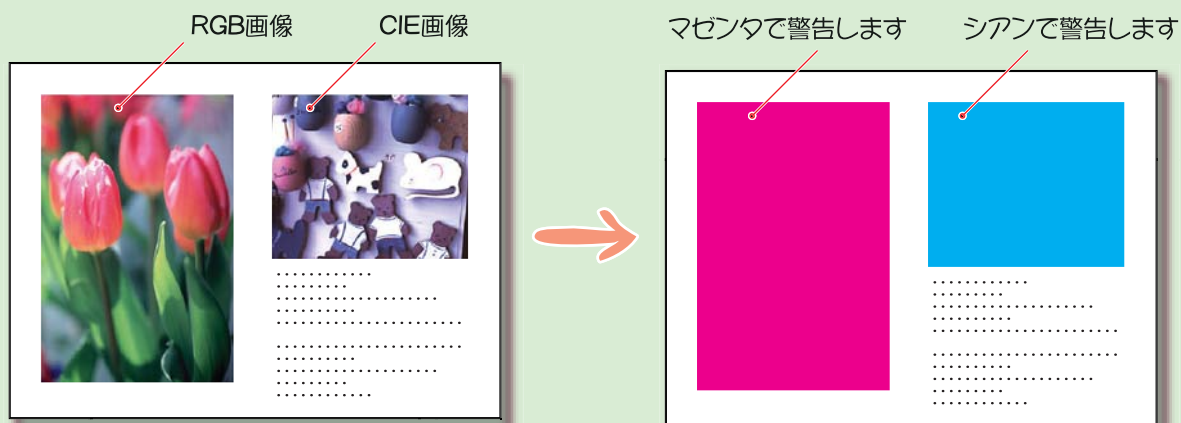
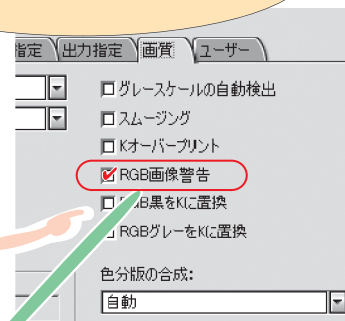
詳細は次ページをご覧ください。→

［プリント］をクリックします。
プリントが始まります。

警告色や対象とするアプリケーションを変更できます。
「付録C 画像に対する警告値とメモ書きの設定」を参照してください。

RGB画像の確認

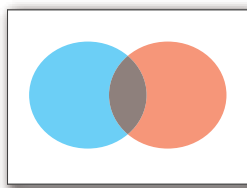
オフセット印刷では、グレースケールで出力されてしまうようなRGB画像をマゼンタの警告色でプリントするので、容易に検知できます。
同様に、CIE画像もシアンで警告できます。

RGBイメージやRGBオブジェクトなどのRGB画像をマゼンタで、CIE画像はシアンの警告色でプリントします。

「3.1 印刷前に画像の確認をする」／「6.2.6 画質タブ」の「■ RGB画像警告」

CIE画像とは、CIE色空間での色再現の対応を持たせた画像のことです。たとえば、Photoshopでポストスクリプトカラー管理機能をオンにすることによって、RGB画像は自動的にCIE画像に変換されます。また、CMYK画像はカラープロファイルを埋め込んだ形でCIE画像に変換されます。

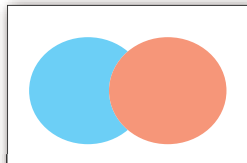
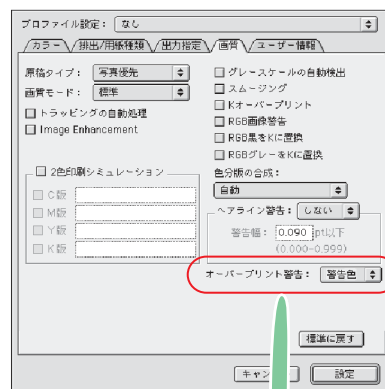
オーバープリントやトラッピングを確認

オーバープリントまたはトラッピングが指定されているオブジェクトを、再現、抽出または警告色でプリントします。グレースケールモードでも指定できます。グレースケールモードで警告色を指定した場合は、K70%でプリントされます。
通常のカラープリンターでは、オーバープリントやトラッピングを確認する場合、オーバープリントなどの指定は、ディスプレイでもプリント結果でも抜き合わせで表示またはプリントされるので、設定を見落としがちです。
この機能を使うと、印刷前にオーバープリントが指定されている部分を検知できます。

オーバープリント機能 ON

DocuPrint CG835

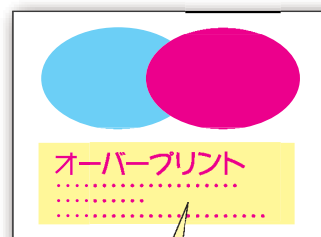
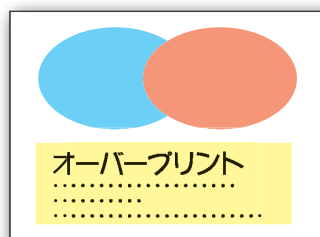
オーバープリント機能 OFF

通常のカラープリンター

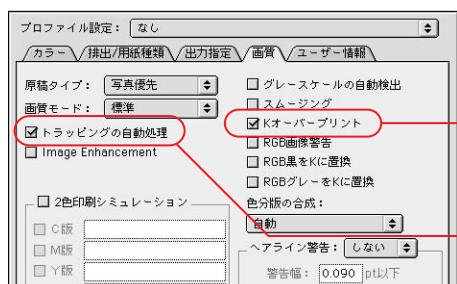
プロファイル設定：なし
カラー／排出/用紙種類／出力指定／画質／ユーザー情報
原稿タイプ：写真優先
画質モード：標準
トラッピングの自動処理
Image Enhancement
2色印刷シミュレーション
グレースケールの自動検出
スムージング
Kオーバープリント
RGB画像警告
RGB黒をKに置換
RGBグレーをKに置換
色分版の合成：自動
ヘアライン警告：しない
警告幅：0.090 pt以下 (0.000~0.999)
オーバープリント警告：警告色
標準に戻す
キャンセル　設定

オーバープリント警告には、次の項目があります。

- しない
- 警告色
- 抽出
- 再現

この場合はマゼンタで警告します。

オーバープリント警告

オーバープリント

オーバープリントの設定を見落とすことなく確認できます。

再現機能では、コンポジットプリントでも、アプリケーションで指定したオーバープリントやトラッピングを検出してシミュレーションできます。

黒のオーバープリント機能 ON

DocuPrint CG835

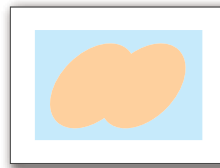
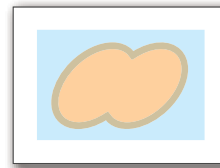
黒のオーバープリント機能 OFF

通常のカラープリンター

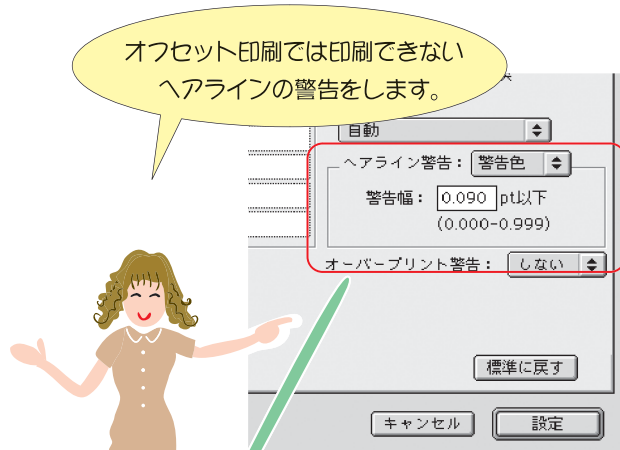
アプリケーションにトラッピング機能がない場合でも、自動的にトラッピング処理ができます。

トラッピングなし

トラッピングあり

トラッピングとは、色味が近い淡い色の組み合わせなどの時に、オブジェクトの面積を調整して、くっきりと表現する機能のことです。

参照 サーバー編「3.1 印刷前に画像の確認をする」／「6.2.6 画質タブ」の「■ オーバープリント警告」

ヘアライン警告

任意の幅より細いオブジェクトを、抽出、消去、または警告色でプリントします。

ライン幅指定	ヘアライン警告
0.07pt	0.07pt
0.09pt	0.09pt
0.1pt	0.1pt
0.2pt	0.2pt

警告値：0.090以下

ヘアライン警告には、次の項目があります。

- **しない**
- **警告色**
  警告値以下のヘアラインを警告色でプリントします。（デフォルトはマゼンタ）
- **消去**
  警告値以下のヘアラインを消去します。
- **抽出**
  警告値以下のヘアラインのみプリントします。

この機能を使うと、オフセット印刷で消えてしまったり、かすれてしまったりする可能性のある線幅のオブジェクトを確認できます。

「3.1 印刷前に画像の確認をする」／「6.2.6 画質タブ」の「■ ヘアライン警告」

プリフライトでエラー確認

プリフライトとは、プリントする前に、デザインデータにエラーがないかどうかを確認する機能です。

プリフライトでチェックされる項目

- ファイルサイズ
- ドキュメント名
- アプリケーション/ドライバ
- ユーザ名
- ページ数
- 用紙サイズ
- PostScriptエラー内容
- 使用している色空間
- 使用しているフォント
- 使用しているスポットカラー（特色）

プリフライトレポート

******* プリフライト開始 *******
ファイルサイズ：111.1 KB
ドキュメント名：文字写真_写真_Printer.ai
アプリケーション／ドライバ：Adobe Illustrator 9.0.2: AdobePS 8.8.0 (301)
ユーザー名：Classic_noro
ページ数：-
用紙サイズ：297 210 mm

*** PostScript メッセージ ***

*** 使用している色空間 ***

色空間	イメージ	グラフィックス
DeviceGray	0	1
CIEBasedA	0	0
DeviceRGB	0	0
CIEBasedABC	0	0
CIEBasedDEF	0	0
Indexed	0	0
DeviceCMYK	0	708
CIEBasedDEFG	0	0
Pattern	0	0
Separation	0	709
DeviceN	0	0

*** 使用しているフォント ***

Courier	ダウンロードされています
RodinCID-DB-83pv-RKSJ-H	ジョブに含まれています
RodinCID-M-83pv-RKSJ-H	ジョブに含まれています

*** 使用しているスポットカラー ***

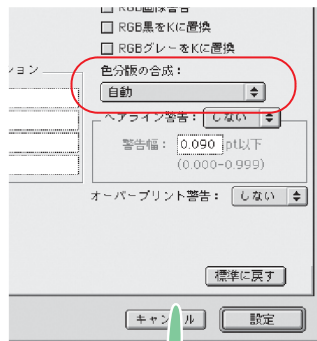
******* プリフライト終了 *******

プリフライトレポート例

プリフライトには、次の項目があります。

- **しない**
- **レポート作成**：プリフライトレポートを作成します。
- **レポート出力**：プリフライトレポートを作成して、プリントします。

色分版の合成

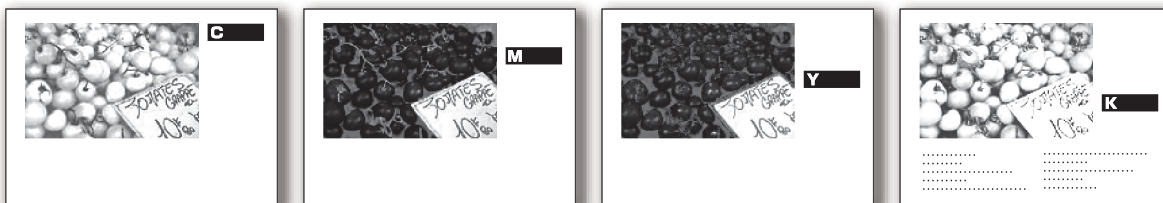
色分版の合成機能を使って、イメージセッターなどで分版出力されるデータを1枚のカラーページに合成してプリントします。
イメージセッターまたは分版の合成機能を持たないプリンターでは、CMYK・4色印刷であれば、グレースケールのプリントが4枚出力されます。グレースケール各版で最終出力状態の確認はできますが、合成された仕上がり色の確認はできません。
色分版の合成機能を使うと、印刷の校正刷りと同じ結果がプリントされますので、入稿前の最終色校正チェックができます。

色分版の合成には、次の項目があります。デフォルトは、[自動]です。

- 自動 ● しない
- QuarkXPress-4 Style
- QuarkXPress-3 Style
- PageMaker Style
- FreeHand Style
- Canvas Style
- Illustrator Style
- InDesign Style
- コンポジット分解

ページを1枚のカラーページに合成してプリントできます。この機能で作成した色校正出力は、フィルムから作成した色校正出力の代わりになります。オーバープリントを指定したオブジェクトを正しい色でプリントするので、トラッピングの結果も確認できます。

合成機能でプリント

分版を合成し、カラーでプリントされますので、最終色校正チェックができます。

イメージセッター、または分版合成機能がないプリンターでは、4枚のグレースケールでプリントされます。

●自動
通常は自動を選択してください。特色版に対しても合成することができます。

●しない
分版データの各版をそのままグレースケールで出力する場合にご使用ください。

●QuarkXPress-4 Style ●QuarkXPress-3 Style ●PageMaker Style ●FreeHand Style ●Canvas Style Illustrator Style ●InDesign Style
各アプリケーションに対応するStyleを選択すると、「自動」で正しく出力されない場合でも、正しく出力できる場合があります。ただし、特色版の合成には対応しておりません。

●コンポジット分解
この項目を選択すると、コンポジット出力データを強制的に分版出力させます。

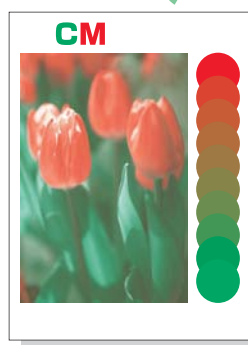
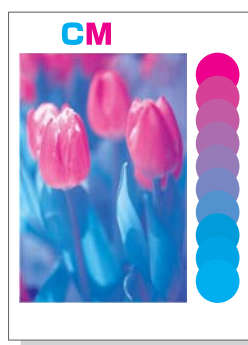
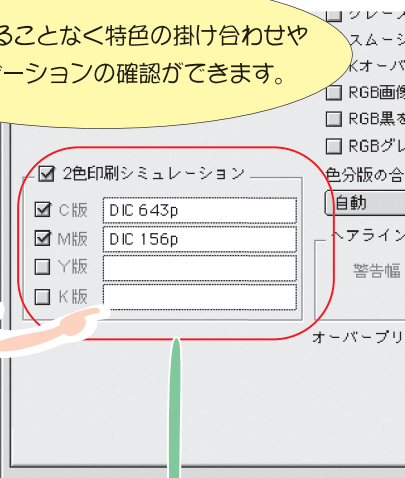
補足 対応している特色は、DIC、TOYO、PANTONEです。

参照 サーバー編
「3.1 印刷前に画像の確認をする」
「6.2.6 画質タブ」の「■ 色分版の合成」

2色印刷シミュレーション

使用する色版（C、M、Y、K）の指定と、置き換える特色名を指定します。
この機能を使うと、チラシなどで使用される特色（スポットカラー）を用いた2色印刷をシミュレーションできます。

特色の指定方法については、「6.2.6 画質タブ」を参照してください。

下記の例では、
「C版をDIC 643p、M版をDIC 156pに置き換え･･･」
と印刷会社に指示すれば、2色特色の印刷物ができます。

C	→	C	→	DIC 643p（緑系特色）
M	→	M	→	DIC 156p（赤系特色）
Y		未使用		指定なし
K		未使用		指定なし

色の置き換え

「3.1 印刷前に画像の確認をする」／「6.2.6 画質タブ」の「■ 2色印刷シミュレーション」

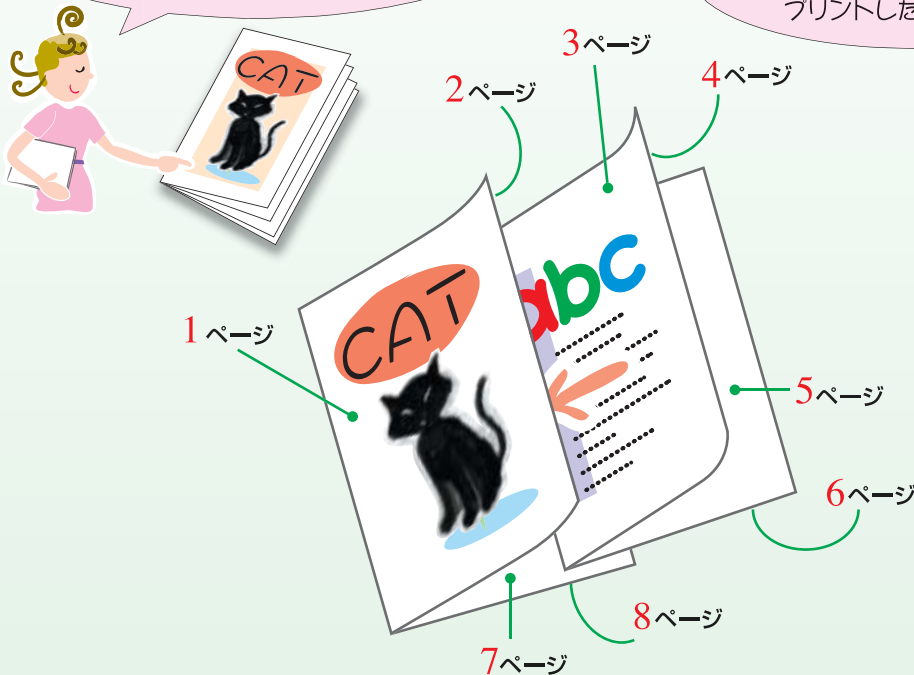
これは指定の特色で印刷すると、どのような印刷結果がでるかという、CMYKを使った疑似表現です。
蛍光色の再現は困難ですので、色校正で確認してください。

小冊子印刷でカタログ作成もラクラク

小冊子作成を使うと、複数ページのドキュメントをプリントし、まとめて中央で2つ折りにしてとじたとき、小冊子の形になるようにプリントできます。
プリントするときには、ページ番号が順番に並ぶように自動的に調整しながら、両面印刷されます。

小冊子印刷を活用すれば、印刷の仕上がりに近い状態でカタログやパンフレットができます。

A4サイズ8ページ分のドキュメントを、左とじでA3にプリントした場合の例です。

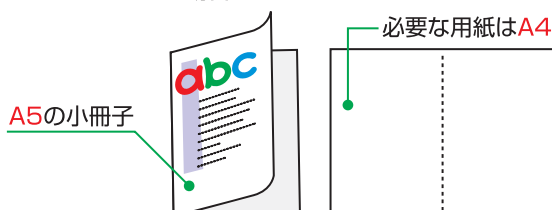
1ページ 2ページ 3ページ 4ページ 5ページ 6ページ 7ページ 8ページ

参照 サーバー編「3.4 面付けプリントで小冊子を作成する（小冊子作成）」

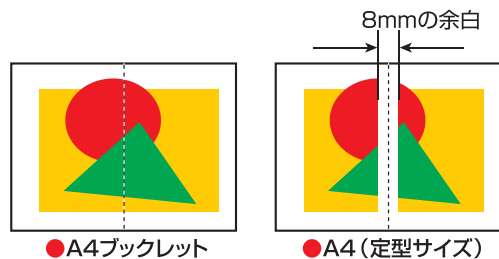
- 中綴じ以外のとじ方には、対応していません。
- 小冊子作成をするには、プリンターにオプションの両面印刷モジュールが装着されている必要があります。

用紙サイズ（小冊子仕上がりの大きさ）

小冊子作成ができる用紙サイズは、次のとおりです。

●A5L ●A5 ●A4L ●A4 ●B5L ●B5
●8.5×11L ●8.5×11 ●A5ブックレット
●A4ブックレット ●B5ブックレット
●8.5×11ブックレット

●A5ブックレットの場合

ブックレットサイズについて

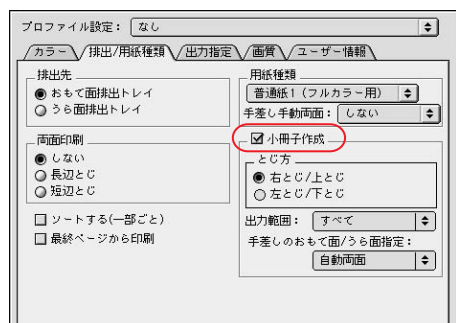
プリンタードライバーからブックレット専用の用紙サイズを指定すると、のどあき部分（ページの余白）にもイメージをプリントできます。A4など定型サイズの用紙を指定した場合は、のどあき部分に8mmの余白が付きます。

A5L/A5/A5ブックレットサイズのジョブを小冊子作成する場合は、トレイにA4用紙をセットしてください。A4L用紙では、正しく印刷されません。

操作手順

アプリケーションの［ファイル］メニューから［プリント］を選択し、プリントダイアログボックスの［詳細設定］を選択します。

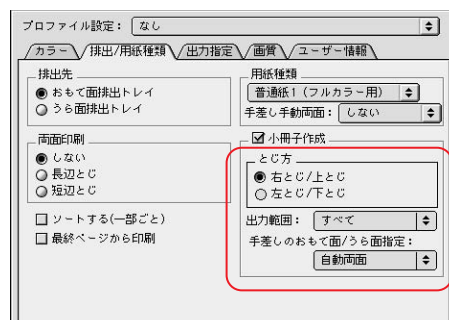
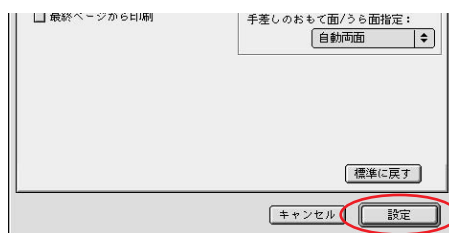
以下は、［詳細設定］ダイアログボックスの［排出/用紙種類］タブを表示した画面です。

2

［排出/用紙設定］ダイアログボックスの［小冊子作成］を選択します。

「とじ方」のチェックボックスをオンにして、「出力範囲」「手差しのおもて面/うら面指定」の項目を選択します。

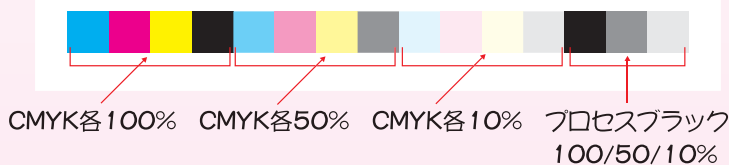
［設定］をクリックします。

［詳細設定］ダイアログボックスが閉じ、プリントダイアログボックスが表示されます。

5

［プリント］をクリックします。

補足 小冊子作成時に表示されるプリント枚数は、実際にプリントされる枚数を表しています。

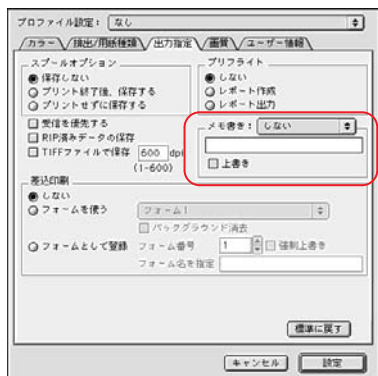
詳細は、「6.2.4 排出指定タブ」の「■小冊子作成」を参照してください。

「メモ書き」でカンプを管理する

参照 サーバー編 「3.2 カラーパッチやコメントをつける」「6.2.5 出力指定タブ」の「■メモ書き」

操作手順

1

アプリケーションの[ファイル]メニューから[プリント]を選択し、プリントダイアログボックスの[詳細設定]を選択します。

以下は、[詳細設定]ダイアログボックスの[出力指定]タブを表示した画面です。

2

[メモ書き]からメモの種類を選択します。

カラーパッチ：CMYKのカラーパッチを左下にプリントします。

オプションメモ：CMYKシミュレーションや画質モードなどのプリントオプション設定をプリントします。

コメント：指定した文字列をプリントします。(31バイト以内)

カスタム：独自形式のメモ書きを設定できます。デフォルトはドキュメントごとに日付と番号がプリントされます。

コメントとドキュメントの重ね方

[上書き]チェックボックスをオンにすると、ドキュメントの上にメモを重ねてプリントします。オフにすると、メモの上にドキュメントを重ねてプリントします。

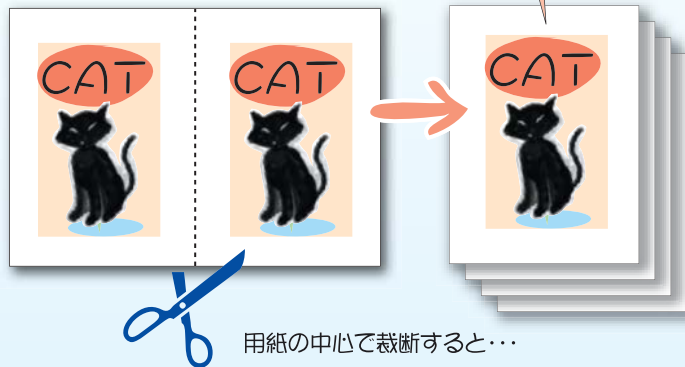
3

[プリント]をクリックします。

プリントが始まります。

ダブルプリント

同じ画像を1枚の用紙に2回繰り返してプリントします

参照 サーバー編 「3.6 同じ画像を1枚の用紙に2枚繰り返してプリントする（ダブルプリント）」

- ダブルプリントができるのは、ServerManager の保持リストにあるジョブだけです。
- お使いの Macintosh からは指示できません。
- ダブルプリントで、両面印刷を指定するには、プリンターにオプションの両面印刷モジュールが装着されている必要があります。

用紙サイズ

用紙サイズは、ジョブの1ページのサイズです。
ダブルプリントができる用紙サイズは、次のとおりです。

●A5 ●A5L ●8.5×11 ●8.5×11L
●B5 ●B5L ●A4 ●A4L

操作手順

1 ServerManagerの保持リストから、ダブルプリントをするジョブを選択します。

ダブルプリント時に表示されるプリント枚数は、実際にプリントされる枚数を表しています。

2 ［ジョブ］メニューの［ダブルプリント］を選択します。

一般ユーザーモードで、セキュリティープリントの指定がされているジョブを選択した場合は、表示されたダイアログボックスでパスワードを入力します。
［ダブルプリント］ダイアログボックスが表示されます。

3 ［用紙トレイ］を指定します。

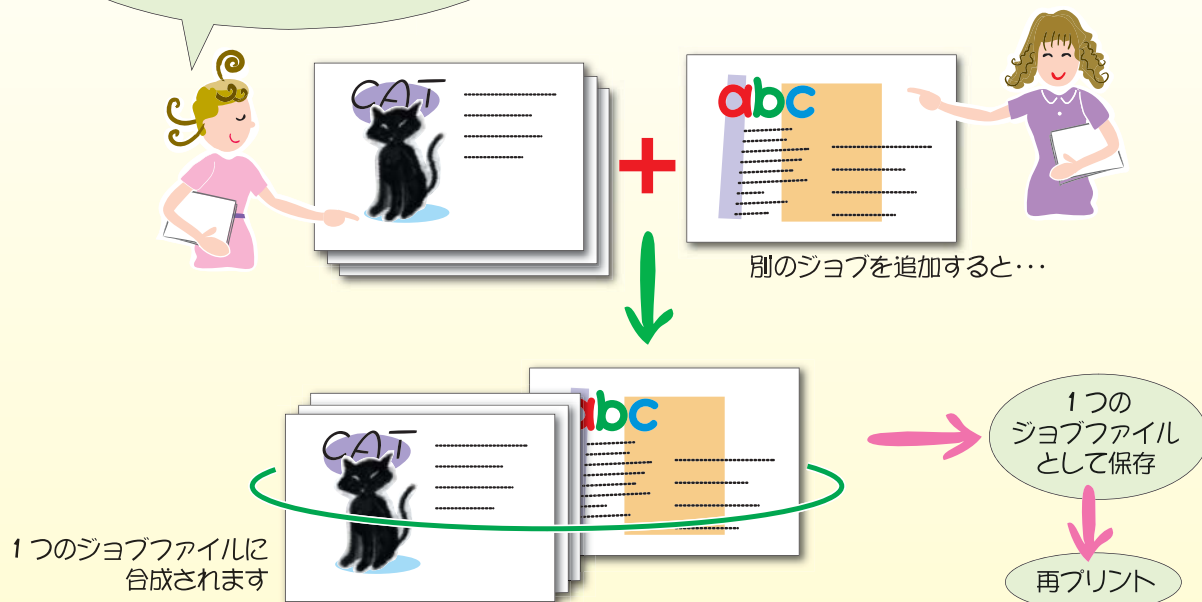
4 両面印刷をする場合は、チェックボックスをオンにします。

5 ［OK］をクリックします。

1枚の用紙に、同じページを2枚ずつ繰り返してプリントされます。

複数のデザインデータをまとめてプリント（ジョブ連結）

ジョブ連結を使うと、1ページしか作成できないジョブ（デザインデータ）を複数まとめて1ジョブとして両面印刷できます。連結したジョブは保存されるので、再プリントもできます。

1ページしか作成できないアプリケーションを使った場合や、複数のデザイナーが分担してデザインをする時などのプレゼン・カンプ提出は、ジョブ連結でプリントできます。

●ジョブ連結ができるのは、ServerManagerの保持リスト、またはエラーリストにあるジョブだけです。クライアントからは指示できません。

●ジョブ連結は、管理者モードでだけで操作できます。

操作手順

SeverManagerの保持リスト、またはエラーリストから、1つ以上のジョブ連結をするジョブを選択します。

［ジョブ］メニューの［ジョブ連結の作成］を選択します。

［ジョブ連結の編集］ダイアログボックスが表示されたら、名称・ジョブ数などの各項目を設定します。

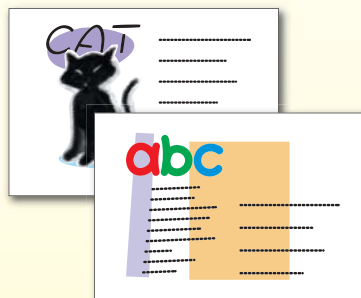
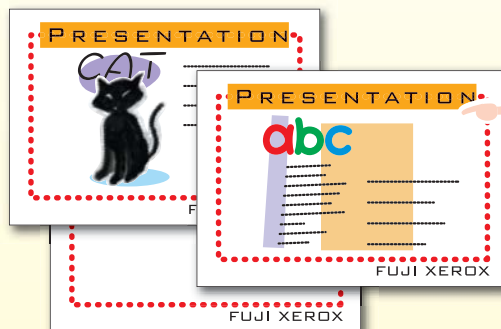
［プリント］をクリックすると、設定した内容で連結ジョブがプリントされます。

［OK］をクリックすると、設定した内容が保存されます。

保存された連結ジョブは、［ジョブ連結の印刷］ダイアログボックスで確認できます。

［ジョブ連結の印刷］ダイアログボックスについては、「ジョブ連結の印刷ダイアログボックス」を参照してください。

「3.7 ジョブを連結する（ジョブ連結）」

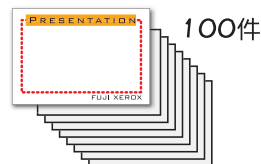
プレゼンテーションで使える差込印刷

参照 サーバー編「3.3フォームページと重ねてプリントする（差込印刷）」

差込印刷ができるファイルフォーマット
●PostScript ●PDF

差込印刷できない用紙

●A3×2 ●A2L ●B4×2 ●B3L ●A5ブックレット
●A4ブックレット ●B5ブックレット
●8.5×11ブックレット

登録件数

フォームとして、100件まで登録できます。

複数ページのジョブも、フォームとして登録できます。フォームの最終ページまで使用されたら、先頭ページに戻ります。また、[ジョブ編集]ダイアログボックスで、あらかじめページ範囲を指定しておけば、指定したページだけをフォームとして使うこともできます。

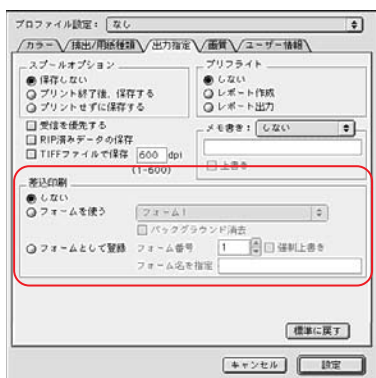
● 下地にするドキュメントと、下地の上に合成するドキュメントのイメージが重なる場合、下地になるほうは上のドキュメントのイメージに上書きされてしまうので、プリントされません。

● 差込印刷は、フォーム用のドキュメントと重ねるドキュメントの[原稿タイプ]が同じ場合にできます。異なる場合は、エラージョブとなります。また、[原稿タイプ]が[文字/写真（写真優先）]、または[文字/写真（文字優先）]の場合、重ねるドキュメントの白データ部分はフォーム用のオブジェクトに従って処理されます。
白データ以外の部分は重ねるドキュメントのオブジェクトに従って処理されます。

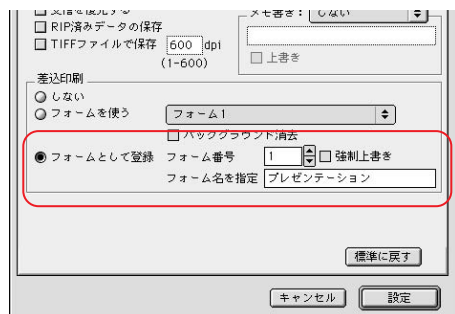
操作手順

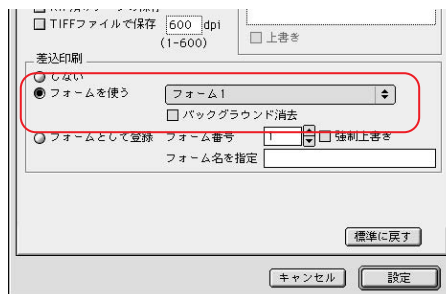
1

アプリケーションの［ファイル］メニューから［プリント］を選択し、プリントダイアログボックスの［詳細設定］を選択します。

以下は、［詳細設定］ダイアログボックスの［出力指定］タブを表示した画面です。

2

［出力指定］ダイアログボックスの［フォームとして登録］を選択し、「フォーム番号」「フォーム名を指定」に登録するフォーム番号、フォーム名を入力します。

- フォームは、100件まで登録できます。
- ［強制上書き］のチェックボックスをオンにすると、すでに登録してある同じフォーム番号に上書きされます。

3

［フォームを使う］を選択し、登録した［フォーム名］を選択します。

- ［バックグラウンドを消去］のチェックボックスをオンにすると、差し込みをするデータのバックグラウンドを消去します。

4

［設定］をクリックします。

［詳細設定］ダイアログボックスが閉じ、プリントダイアログボックスが表示されます。

5

［プリント］をクリックします。

差込印刷が始まります。

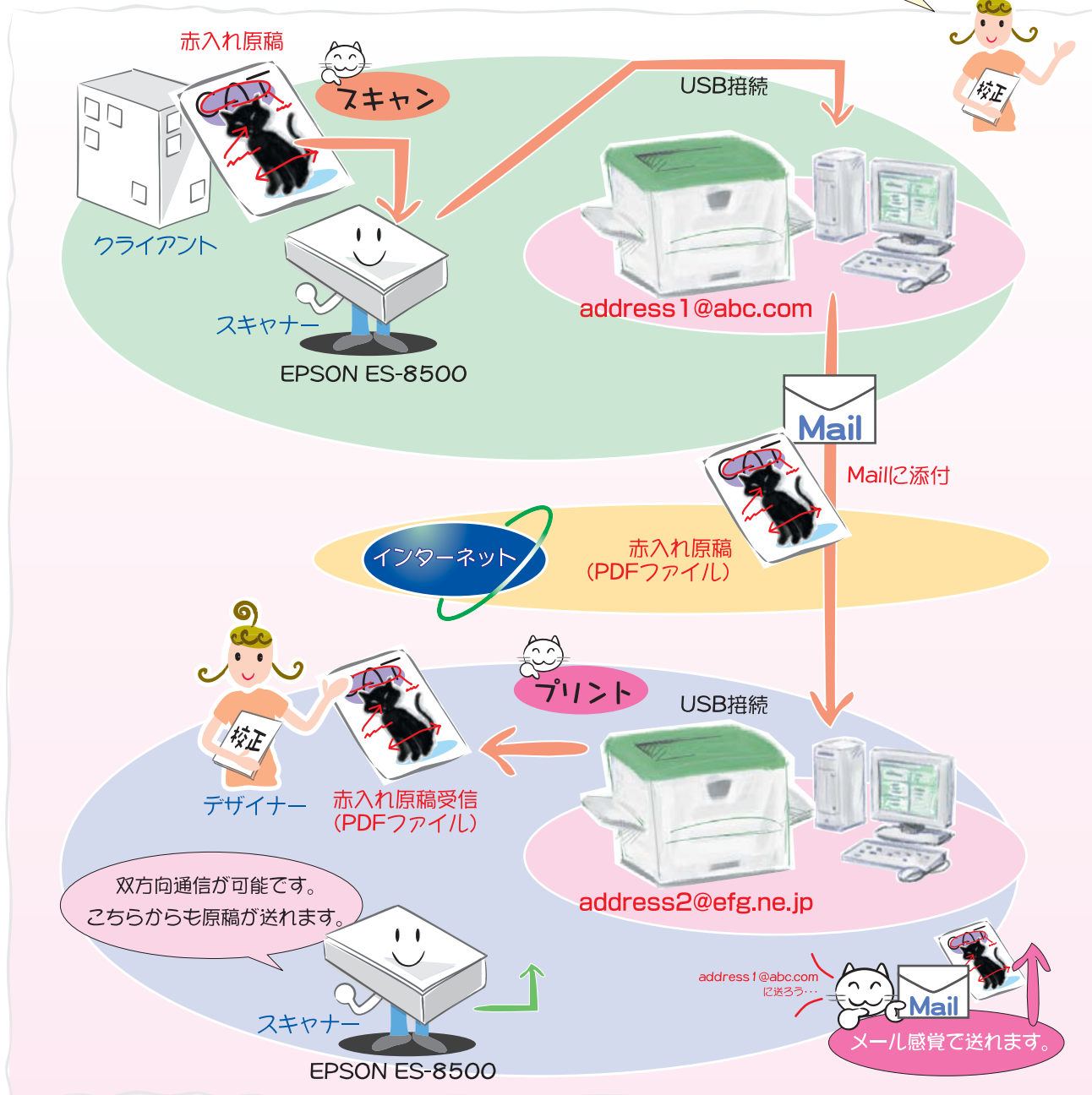
補足 フォームの上に重ねるドキュメントをPowerPointなどのアプリケーションで作成した場合、白色の背景が下地のイメージを塗りつぶすことを防ぐため、［バックグラウンド消去］チェックボックスをオンにします。

PDFファイル送受信で校正作業

（オプションのスキャナーが必要です）

サーバーに接続されたスキャナーで文書をスキャンすると、自動的ににPDFファイルに変換し、メールに添付して遠隔地のDocuPrint　CG835に送信できます。

- EPSON　ES-8500が接続されている必要があります。メール受信は、スキャナーが接続されていなくてもできます。
- PDFファイルの送受信には、DocuPrint CG835にメールアドレスの設定が必要です。メール送受信の環境設定を行ってください。
- DocuPrint CG835およびPrintServerでは、メールの送受信が可能です。
  メールの受信は、お使いの Macintosh から送信したメールも可能です。
- 送信を開始すると、他のジョブのプリント処理は一時停止状態になります。送信が終了すると、プリント処理が再開されます。

クライアントは出力校正紙に赤を入れたものをスキャナーでスキャンするだけで、自動的にデザイナーの DPCG835 へプリントできます。

PDFファイルを送信する

PDFファイルの送受信では、件名、メール本文、添付ファイル（PDF、PS、EPS、TIFF）がプリント可能です。
以下の場合はPDFファイルの送信ができません。

- スキャナーがEPSON ES-8500以外の場合
- スキャナーの電源がオフの場合
- スキャナーがクライアントからのスキャンで使用中の場合

操作手順

スキャンする面を下に向けて、スキャナーに原稿をセットします。

2

[FX_ServerManager] ウィンドウの ボタンをクリックします。

PDF配信アプリケーションが起動し、[PDF配信] ダイアログボックスが表示されます。

3

[送信先] を設定します。

[送信先] は、宛先、グループを合わせて100件まで指定できます。宛先は、アドレス帳から選択するか、直接メールアドレスを入力します。

[件名] を1～31バイト以内の文字数で指定します。

目的のタブを選択して、環境を設定します。

[PDF配信] ダイアログボックスには、次の3つのタブがあります。

●基本設定　●画質調整　●ファイル形式

[送信] をクリックします。

読み取りを開始します。読み取った原稿をPDFファイルに変換し、メールに添付して送信されます。

参照 サーバー編「4.6.2 PDFファイルを送信する」

PDFファイルを受信する

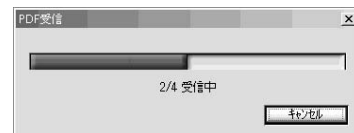
受信できるファイルは、PDF、PS、EPS、TIFFです。
受信したファイルは、プリント終了後、削除・プリントして保存・プリントしないで保存の3つの処理方法があります。

[環境設定] ダイアログボックスの [詳細設定] タブで [自動的に受信する] チェックボックスが「オン」に設定されている場合は、自動的に受信します。
お使いのMacintoshからのメールも受信できます。
ここでは、手動で受信する方法を説明します。

- 添付ファイルがPDF、PS、EPS、TIFF以外の場合は、受信メールと添付ファイルは削除されます。
- 添付ファイルが複数ある場合は、すべてプリントされます。ただし、未対応のファイルはプリントされません。

操作手順

[FX_ServerManager] ウィンドウの ボタンをクリックします。

[PDF受信] ダイアログボックスが表示され、受信が開始します。

補足 [サービス] メニューから [メール受信] を選択しても、[PDF受信] ダイアログボックスが表示できます。

受信が終了した順に、メールから添付ファイルが取り出されます。

添付ファイルは、[環境設定] ダイアログボックスの [受信] タブにある [受信ドキュメントの処理] の設定に従って処理されます。プリントする設定の場合は、ServerManagerのプリントオプションの初期設定が適用されます。

参照 サーバー編「4.6.3 PDFファイルを受信する」

4
リファレンス

用語集・Q&A・索引

CYAN

YELLOW

MAGENTA

BLACK

用語集

DocuPrint CG835に関連する用語には、印刷用語をはじめ編集用語やDTP用語など、多岐にわたります。デザインワークでプリンターを活用するときの参考にしてください。

CIEbased [シー・アイ・イー・ベースド]

CIEは、Commission Internationale de l'Eclariageの略で、国際照明委員会のこと。
CIEが発表しているデバイスに依存しないカラーモデルをもとに、色再現することをいいます。

GCR [ジー・シー・アール]

Gray-Component Replacementの略。
カラー画像のグレーの部分からCMYの成分を取り除き、Kの濃淡に置き換えることをいいます。
画像を変換するときに、GCRの値を調整できるアプリケーションもあります。
→UCR

ICCプロファイル [アイ・シー・シー-]

International Color Consortiumの略。
各デバイスの色再現に関する情報を記述したファイルのことをいいます。

IE [アイ・イー]

Image Enhancementの略。文字の輪郭などをくっきり見せることをいいます。

In-Rip 色分解

通常の色分解ではアプリケーション側のコンピュータで分版データを作成しますが、In-Rip 色分解では、コンポジットと同様のデータを送り、RIP側で分版データを作成します。アプリケーション側のコンピュータの負荷が減りますが、アプリケーションおよびRIP側がIn-Rip色分解に対応していることが必要です。
DocuPrint CG835はIn-Rip 色分解に対応しています。

IT8 [アイ・ティー・エイト]

デバイスのキャリブレーションを行うための標準チャートのことをいいます。

PPD [ピー・ピー・ディー]

PostScript Printer Description Fileの略。
ポストスクリプトプリンターの設定情報を記述したファイルのことをいいます。

RIP [リップ]

Raster Image Processerの略。
ポストスクリプトデータをビットマップに展開することをいいます。

TWAIN [トゥエイン]

スキャナーソフトが、Photoshopなど、ほかのアプリケーションに対応するための規格の名称です。

UCR [ユー・シー・アール]

Under Color Removalの略。
カラー画像の黒色の部分からCMYの成分を取り除き、Kの濃淡に置き換えることをいいます。
RGBモードからCMYKモードに画像を変換するときに、UCRの値を調整できるアプリケーションもあります。
→GCR

網点 [あみてん]

印刷で色の濃淡が置き換えられる大小の点のことで、ハーフトーンともいいます。

色分版 [いろぶんぱん]

プロセス印刷で使用する4色のインクに対応したCMYKの画像に分けることをいいます。アプリケーションによっては色分解と呼んでいる場合もありますが、同じ意味です。

オーバープリント

オブジェクト同士が重なり合う場合に、
上下の色を重ねて印刷することをいいます。印刷のずれで白地がでることを防ぎます。
ブラックの文字は、すべてオーバープリントするようにデフォルト設定されているアプリケーションもあります。
→抜き合わせ

ガンマ補正 [-ほせい]

感光材の感光特性を表わすカーブのことをガンマといい、デバイスのガンマ値に応じた最適のカーブに補正することを、ガンマ補正といいます。
Print Server SeriesやPhotoshopは、画像のガンマ補正をしてコントラストや明暗を調整できます。

キャリブレーション
機器の使用環境・時間により変化する色を補正して、機器の色再現性を標準状態に維持することをいいます。

コンポジット出力
分版しないでＣＭＹＫデータをそのまま出力します。
→分版出力

コンポジット分解
ＤＰＣＧ８３５の「色分版の合成→Ｐ.３４」で用意されているプリントオプションです。分版(色分解)に対応していないアプリケーションに対して、分版データを出力させる場合に使います。

スクリーン線数［-せんすう］
画像を出力するときに使われる、網点の列または線の数をいいます。
出力解像度とスクリーン線数の組み合わせで、画像のきめ細かさが変化します。
フィルム出力で使うスクリーン線数は、イメージセッターの解像度や印刷方法、および用紙によって異なります。

墨版保持［すみはんほじ］
ＣＭＹＫデータをプリントする場合に、色再現で重要な役割を持つＫ（墨）版の情報を保持するしくみのことをいいます。

特色［とくしょく］
あらかじめ色を混ぜ合わせた、さまざまな色のインクのことです。
特色インクは、会社のロゴなど、色を正確に再現しなければならないときに使われます。
スポットカラーともいいます。
→プロセスカラー

抜き合わせ［ぬきあわせ］
オブジェクト同士が重なり合う場合に、
下になる色を、上の形で白く抜くことで、ノックアウトともいいます。
半透明の印刷インクを使うときに、色が重なって別の色になることを防ぎます。
→オーバープリント

ノックアウト
抜き合わせのことです。

のど
プリントされる部分と、本の背になる部分との間の空間をいいます。

プリフライト
ドキュメントが正しく出力されるかどうかをチェックすることをいいます。

プロセスカラー
ＣＭＹＫの網点を重ね合わせて、さまざまな色を擬似的に再現する半透明のインクのことです。
→特色

プロファイル
デバイスごとのカラー属性を定義したファイルのことをいいます。

分版出力［ぶんぱんしゅつりょく］
印刷に使用するインクごとに、色の要素を分けてフィルムに出力します。
プロセスカラー印刷の場合は、各ページがＣＭＹＫの４枚のフィルムになります。

ヘアライン
小さな文字や極細線のことをいいます。

ホワイトポイント
画像内のもっとも明るい位置のことで、白点ともいいます。

連続階調［れんぞくかいちょう］
写真のように、色と色がなめらかに変化していることをいいます。

DocuPrint CG835 Q&A

参照→「項目」は取扱説明書のサーバー編またはプリンター編を参照してください。

CMYKのうち、特定の版だけをプリントしたいのですが。

2色印刷シミュレーション機能を使用します。プリントする色版だけを指定してください。
参照→「6.2.6 画質タブ」(サーバー編)

コンポジット特色補正機能が対応している、PANTONEカラーとDICカラーは?

PANTONEカラーは、PANTONE Coated(CVC)です。
PANTONE Uncoated(CVU)を指定した場合は、PANTONE Coatedと同じ補正をします。PANTONE Press(CVS)を指定した場合は、PostScriptエラーが発生しプリントできません。なお、DICと東洋インキもCoatedに対応しています。
DICカラーは、DICカラーガイドのパート1(DIC 1p〜654p)とパート2(DIC 2001p〜2638p)です。
東洋インキカラーは、TOYO COLOR FINDER 1050です。
参照→「6.2.3 カラータブ」(サーバー編)

画面上のRGBの文字やグラフィックスの色味が、異なる色でプリントされます。

プリントオプションの[カラー]タブで[RGB色補正]を[する]に設定して、プリントし直してみてください。
[RGB色補正]は、デフォルトでは[しない]になっています。
参照→「6.2.3 カラータブ」(サーバー編)

ユーザー調整カーブでK100%未満に設定したのに、反映されません。

[Image Enhancement]を「オフ」にしてプリントしてください。
参照→「6.2.3 カラータブ」(サーバー編)

白黒自動判別機能は、ありますか?
(ServerManagerの設定)

あります。白黒ページが含まれているときに、自動的にグレースケールモードでプリントします。この機能によって、プリント速度も向上します。
[画質]タブの[グレースケールモードの自動検出]で指定します。
デフォルトは、「オン」に設定されています。
参照→「6.2.6 画質タブ」(サーバー編)

EPSファイルをプリントしたら、ジョブが消えてしまいました。

ServerManagerの[ツール]メニュー→[サーバーの環境設定]の[プリント]タブに表示される[EPSをPostScriptとして扱う]がオンになっていませんか。showpageコマンドが付いていないEPSファイルをプリントした場合に、この機能がオンになっていると、showpageコマンド自動付加が抑制されてジョブが消えてしまうことがあります。
参照→「5.3.1 ServerManagerの環境設定」の「プリントタブ」(サーバー編)

厚紙のSRA3用紙に、自動両面プリントはできますか?

官製はがきや専用光沢紙、または特A3用紙やSRA3用紙に両面プリントするときは、手差しトレイから片面ずつプリントしてください。
参照→「3.1 用紙について」(プリンター編)

両面調節微調整をしても、調整用シートの印字位置が変わりません。

調整用シートは、印刷のずれを確認するためのシートなので、両面印刷微調整を実行する前の状態でプリントされます。
なお、確認用シートは、調整結果を反映したものがプリントされます。
参照→「3.9 両面印刷のずれを微調整する」(サーバー編)

QuarkXPress3.3で、PDFファイルを適用する方法を教えてください。

まず、QuarkXPressがインストールされているディレクトリ内にある「PDF」フォルダに、Print Server Series用のPDFファイルを格納します。次に、[用紙設定]メニュー→QuarkXPress→プリンタの種類を選択し、「FX DocuPrint CG835 PSS-51 PDF」を選択してください。なお、QuarkXPress4は、PDFに対応していません。
また、以下の二点にご注意ください。

- 定型サイズにプリントする場合は、カスタムサイズ用に修正したPPDを使用しないでください。カスタムサイズ用紙にプリントする場合だけ、カスタムサイズ用に修正したPPDを使用してください。
- 一度もRIP処理していないジョブは、ServerManagerの[ジョブ編集]ダイアログボックスでは、指定された用紙サイズが表示されません。一度RIP処理されると、指定された用紙サイズが表示されます。

どのような時に、サーバーで編集、プリントするのですか?

サーバーに保存しているジョブに対し、設定を変更して印刷したい場合に使います。また、Mac OS Xで使用する場合、あるいはPageMakerで専用のPPDを使って印刷される場合には、メモ書きのコメント挿入や2色印刷シミュレーションの色指定を指示できません。その時は、スプールオプションで「プリントせずに保存する」を選択し、サーバーにジョブを保存してから、ServerManagerを使って、未指定の項目を追加し、印刷を指示します。

キャリブレーションはどのタイミングで実施すれば良いのでしょうかか?

出力を安定させたい時に、必要に応じて実施してください。
なお、目安は1週間に1度程度、設置場所温度や湿度の安定している時に行って下さい。

CMYKプロファイルを作りたいのですが、その方法は?

「CMYKプロファイルの読み込み」機能により作成することができます。ICCプロファイルの他、Gretag測色データを使用してより精度の高い プロファイルを作成することが可能です。
参照→「2.5.2 CMYKプロファイルの作成」(サーバー編)

最大印字可能領域を教えてください。

手差しトレイからで、320.2x449.2mmです。その場合、最大走行可能用紙サイズは、330.2x457.2mmです。

特A3の用紙を使用する場合は、特A3トレイが必要ですか?

特A3用紙は、オプションの特A3トレイ(250枚)および手差しトレイからも給紙が可能です。

手差しトレイからの両面印刷は可能ですか?

オプションの両面モジュールをお使いになれば、自動両面印刷が可能です。(坪量210g/m^2の用紙まで)

カスタムサイズの用紙を使うにはどうすればよいですか?

サーバーにジョブを保存し、ServerManagerのジョブ→ジョブ編集からページの「用紙サイズ/イメージサイズの変更」の中の「カスタム」を選択し、サイズを設定すればプリントすることができます。
Macintosh側でサイズを指定する方法は、取扱説明書(サーバー編)付録M カスタムサイズの用紙へのプリントをご参照ください。

参照ページ

参照 **取扱説明書／サーバー編**

デザインに関する参照ページ

数字はDocuPrint CG835取扱説明書サーバー編（2004年2月2版）のページ番号です。

記号・英数

ア

カ

●この商品の**保守（修理）、操作**のお問い合わせ、および**消耗品**のご購入については、
商品に貼られている**保守サポートのお問い合わせ先シール**のあて先にお問い合わせください。

商品お問い合わせシールが貼られていない場合は、富士ゼロックスプリンティングシステムズプリンターサポートデスクにお問い合わせください。（各アプリケーションの操作につきましては、各ソフトウェアメーカーの問い合わせ窓口にお問い合わせください。）

フリーダイヤル　フジゼロックス
0120-66-2209　FAX：03-3342-1552

フリーダイヤル受付時間：土曜、日曜、祝日を除く 9時〜12時、13時〜17時30分、東京でお受けします。
ただし、通話地域制限がある内線電話機、および携帯電話からはご使用になれません。全国通話ができる電話機をご使用ください。
表記の窓口は日本国内のお客様に限らせていただきます。

●富士ゼロックス、および富士ゼロックスプリンティングシステムズに対するご意見、ご相談などは、お客様相談センターにご連絡ください。

フリーダイヤル
0120-27-4100

フリーダイヤル受付時間:土曜、日曜、祝日を除く 9時〜12時、13時〜17時、東京でお受けします。
ただし、通話地域制限がある内線電話機、および携帯電話からはご使用になれません。全国通話ができる電話機をご使用ください。

●インターネットホームページで富士ゼロックスプリンティングシステムズの商品全般に関する情報、最新ソフトウェア等を提供しています。

http://www.fxpsc.co.jp

DocuPrint CG835 取扱説明書 導入編
著作者 ―富士ゼロックス株式会社　発行年月―2004年4月第1版
発行者 ―富士ゼロックスプリンティングシステムズ株式会社

（部番:893E39300　帳票No:DE3283J1-1）
Printed in Japan